

教 愛

第 60 号

KEIAI VOL.60



■ 国公立大学に157名が見事合格!!

2020年大学入試 合格状況

■ 競い合い、
壁を乗り越えていく部活動

■ あの頃のまま、ありのままの自分と出会う
盟友との再会、
少年を取り戻す年次会

■ 懐かしき友との語らいを
古希を祝う記念同窓会案内(昭和44年卒)
五十周年記念同窓会案内(昭和45年卒)
2020年秋、同窓会開催(昭和49年卒)

■ 誇らしく、頼もしく、我が同窓
活躍する同窓生

■ 2020年度 名古屋学院 主題聖句

「主がわたしの右におられるので、わたしは決して動揺しない。」
使徒言行録 第2章25節

ご挨拶

トップクラスの私学を目指せ 創立150周年に向けて



敬愛同窓会会長
安井俊夫
(昭和31年卒)

名古屋学院は、創立以来、今年で一三二年、敬愛同窓会は明治四二年に発足して一一一年を迎え、会員は、三万五千人を数え、社会的にも様々な分野で活躍している人材も多い。それは、私たち同窓生の誇りであり、社会的にも評価されていると自負している。

二十一世紀に入り、我が国の学校教育は、大きな節目に直面していると言っても過言ではない。特に私立学校については、母校も含めて教学、経営の両面で課題山積である。第一の問題は、少子化と人口減少である。年々の加速度的な年少人口の減少にどう対応するか。極めて難しい問題である。第二は、日本の若者たちの「内向指向」「縮み指向」と称される、国際社会への対応力の低下問題である。母校にとつても、今後の教育の根幹

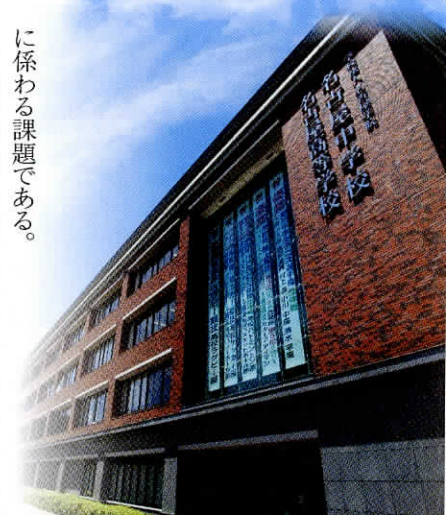
に係わる課題である。

名古屋学院においては、二〇一七年当初に卒業生有志を中心に「活性化のための一五〇年会議」を設けて、学院創立一五〇年に当たる二〇三七年を展望した活性化策を一年間に亘り話し合い取りまとめ、当時の学校法人理事長へ、名古屋学院活性化に関する意見・提言として、座長を務めた私から報告した。

その中では、最近の厳しい社会情勢下においても、県下トップクラスの私学を目標にして頑張ることを主目標に掲げた。早急に検討すべき事項としては、「高校女子部」の開設も提言の一部としたが、提言から二年後(二〇一九年)までに具体化することとしたが、検討は進む気配はなかった。いずれにしても慎重な対応を望みたい。

むしろ、報告では、教学面の充実として、大学進学実績のレベルアップ、そのための受験対策の強化、優秀な生徒確保への取り組みを強く提案している。更にそれと併せて、スポーツ・文化活動を強化し、全国大会への出場と上位入賞を目指すことを提唱している。いわば、単に学力優秀校を目指すだけでなく、知育、体育のバランスの取れた人間教育の実施を目指すことを提案している。それに加えて、国際化時代に対応できる人材育成への取り組みとして、海外研修、海外留学などの強化による国際化時代にふさわしい教育の展開を求めている。

一三〇年余の歴史のある母校が、次の時代に向けて地域に存在感のある、魅力ある学び舎として飛躍することを期待し、同窓生の皆さんと手を携え、暖かく見守っていききたい。



令和2年度

総会・講演会・懇親会 中止のお知らせ

敬愛同窓会は、2020年6月13日(土)に
本部総会・講演会・懇親会の開催を予定しておりましたが
新型コロナウイルス(COVID-19)の感染が拡大している状況を鑑み
今年度は中止する事といたしました。
何卒ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

令和2年4月

敬愛同窓会事務局

キリストが 共にいるから



学校法人
名古屋学院 学院長
小林 光

敬愛同窓会の皆様の上に、主イエスキリストによる恵みと祝福をお祈りいたします。愛する母校を支え、多くの卒業生たちを結ぶ尊いお働きにいつも感謝いたしております。

さて、2020年度の主題聖句は、「主がわた

しの右におられるので、わたしは決して動揺しない。」使徒言行録 第2章25節です。今回、この主題聖句の選定にあたっては、生徒たちにも呼びかけて11案が出され、宗教部の教師たちで3案に絞り、各クラスでアンケートをとって決めました。生徒たち自身の中から選ばれた聖句がクライシス・モリアルチャペルをはじめ、各教室や会議室にも掲げられ、今年度の全ての歩みを支えます。

この聖句は、主イエスキリストの12弟子の一人、ペトロが人々の前で語った最初の説教の中に出てくる御言葉です。ペトロはキリストが真夜中の不当な裁判にかけられている時に、自己保身から三度も自分が弟子であることを否定し、裏切り、逃げました。キリストはペトロの弱さを誰よりもよくご存知で、彼のためにも十字架にかかり、その罪を償い、赦してくださいました。死んで三日目にキリストは死人の中より復活し、ペトロや他の弟子たちにも、自分が生きておられることを示され

ました。それから50日目に弟子たちの上に約束の聖霊が降り、臆病だった弟子たちが外に出て、大胆にキリストの十字架と復活による救いを語り始めたのです。主題聖句はその説教の中の一節です。「主がわたしの右におられる」とは、旧約聖書のダビデの言葉の引用ですが、ペトロにとって主イエスキリストは過去の人ではなく、今、ここに、わたしの右に共にいてくださるお方です。聖書で「右」は「力」を表します。自分の力ではなく、キリストの力と愛が注がれているゆえに、「わたしは決して動揺しない」と言い切ることができるのです。

「主われを愛す」という讚美歌に、「主は強ければ、われ弱くとも恐れはあらず」とあるとおりです。決して動揺しないのは、自分に自信や力があるからではなく、弱いこのわたしをキリストが愛して、「大丈夫、わたしが共にいるから」と約束しておられるからなのです。

伝統をつないで



名古屋中学校・
高等学校 校長
加藤 与仁

2020年度より名古屋中学校・高等学校の学校長となりました加藤与仁です。創立130年余を教える伝統あるキリスト教主義学校の校長として、敬愛同窓会の皆様方の「母校への様々な期待や要望」に応えなければならないという責任の重大さ、一方で、世界で通用する人材育成を念頭においた多種多様な教育改革の中で「名古屋学

院」としての将来像を構築していかなければならないという使命の重さを強く感じながら、1つ1つの課題を着実に進めていく所存です。

さて、近況報告としては、2月に高三12クラス464名が卒業式を迎え、敬愛同窓会の仲間入りをしました。後輩らの入会、よろしくお願ひいたします。また、ご存知のように世界的な新型コロナウイルス対応により、生徒の安全を第一として3月より修了式までほぼ1ヶ月の休校措置をとり、生徒には自宅での課題学習を促しながら、新年度を迎える準備をしていきました。一方、名古屋学院の新しい仲間として、今年度の新中1は260名弱を迎え入れ6クラスでスタート、新高1は233名を新たに迎え入れて名中出身の6クラスと合わせ12クラスでスタートすることができました。コロナ対応で、入学式や学校行事などやや形態を変えて行っていますが、今まで通り「敬神愛人の精神、名古屋学院の伝統は変わらず伝えていきますので、同窓生の皆様も温かく見守っていただ

きたいと思えます。

また、昨年度より中学高校ともに平日週5日間の授業(高校は7限が週4回)と変更しました。そのなかで平日の確認テストや追試の実施や生徒会活動、部活動の進め方、進学講座のありかたも各教員が試行錯誤をしながら試みています。部活動では「生徒の自主性」や「常に考えて練習すること」や「進学講座では『教科横断的な講座』や『教養的な講座』などを念頭におきながら指導にあたることも多くなりました。そして、大きな課題になっていることが、グローバル社会で活躍する人材を育成するために、私学である本校がどんな独自の教育をしていくか、どんな授業をして生徒の生きる力を育んでいくか、ということ。画一的な教育の中で育った私も含めて、教員の意識改革が必要である、という社会の要請だと受け止めています。精一杯努力して参りますので、今後の名古屋学院の教員らの改革に、なお一層の厳しく温かいご支援(ご指導・ご鞭撻)のほどよろしくお願い致します。

ぜひ皆様のご子弟をお預けください

学校法人 名古屋学院

名古屋中学校
名古屋高等学校

理事長 盛山 利夫
学院長 小林 与光
校長 加藤 与仁

〒461-8676 名古屋市東区砂田橋2-1-58 電話 052(721)5271
http://www.meigaku.ac.jp/



二〇二〇年度大学入試状況

進路指導部長 立石陽一

名高生大健闘

難関国立一〇大学25名、
難関一四私大319名、
国立大学医学部医学科に
7名!!

三月二十五日時点での大学合格状況は次の通りである。国立大学一五七名(内現役一一四名)、私立大学一一五一名(内現役七二名)となっている。そのうち難関国立一〇大学に二五名、内現役一五名、難関一四私大には三一九名、内現役一六二名が合格を果たした。また、年々増え続けている医学部志望者の健闘も目立ち、国立大学医学部医学科には七名(内現役二名)、私立大学医学部医学科

には三名(内現役六名)の合格者が出た。これららの成果は、生徒の頑張りはもちろん、偏に保護者教員・OB一体となつてのサポートの賜物だといえよう。二〇一九年度卒業生諸君の努力に敬意を表すると同時に、新天地での活躍を祈念する。一方で、残念ながら希望が叶えられなかった諸君は、これからの一年間は試験だが、本校で培った様々な力と受験の経験を糧に、勇気と自信を持って再び挑戦してくれることを信じている。

卒業生諸君は、名古屋中学校・高等学校での三年間、または、六年間、「敬神愛人」の旗の下、何事に対しても失敗と挫折を恐れず挑戦し続けていくことで鍛え上げた能力と、友と交わり、共に学び、喜び、互いに正々堂々と向き合い、支えあうことで磨きあげた人間性を持って卒業したはずである。名中名高の卒業生は、建学の精神の体現者として、未来の

世界を支えるべき存在である。「敬神」の示す動態とは、神を敬うことから得る謙虚に学び続ける姿勢のことである。過去と現在を知り、異なる価値と出会い、自分を知ることで、正解の無い問に対して「自分とは何者で、何を目指しているのか」を踏まえた上で探求し続けることができる、未来を異なる人の学びの姿勢である。「愛人」が表すことは、異なる他者を認め、尊重し、共に歩むことができるということである。そして、「敬神愛人」の体現者とは、他者のために、チームのために、社会のために自己を鍛え努力することができる人間のことであり、それは同時に、己の社会的責任を自覚した存在であるはずである。これこそが「精神の紳士」であり、名中高の卒業生であることの誇りである。二〇一九年度名古屋高等学校卒業生諸君、建学の精神の体現者として、この学び舎で得た自信と誇りを胸に、全ての事に感謝して、困っている人がいたら助けてあげることが出来る素敵な人になつてほしい。

「いちばん先になりたい者は、すべての人の後になり、すべての人に仕える者になりなさい。」(マルコによる福音書9:35)

2020年度入試合格者数

国立大学		私立大学		(2020年3月25日付け)	
大学名	合格者数	大学名	合格者数	大学名	合格者数
北海道大	1	北海道医療大	1	愛知淑徳大	6
北見大	3	岩手医大	2	知大	4
岩手大	1	東北医大	1	大京大	58
秋田大	2	埼玉工大	1	至学館大	2
山形大	1	城西大	2	中部大	35
筑波大	2	獨協大	1	東海大	9
千葉大	4	日本工大	1	名古屋大	6
電気通信大	1	千葉薬大	2	名古屋大	14
東京医大	1	千東工大	3	名古屋大	2
東京外大	2	千葉科大	1	名古屋大	3
富山大	3	青山学院大	14	名古屋大	1
金沢大	1	北里大	2	南山大	64
福井大	4	慶応大	5	日本福祉大	8
信州大	8	国学院大	9	藤名大	14
岐阜大	11	国際基督教大	1	愛知工科大	142
静岡大	4	駒澤大	1	知環大	1
浜松大	1	浦工大	2	東邦大	1
愛知教育大	4	順天大	7	星城大	4
豊橋技術科学大	1	上智大	2	皇学館大	2
名古屋大	14	成蹊大	4	鈴鹿医療科大	9
名古屋大	10	成城大	6	長浜大	1
滋賀大	10	専修大	4	大谷大	1
京都大	2	東文大	9	京都端科大	4
大阪大	5	大拓大	2	京都産業大	10
大阪大	2	拓玉大	1	京都同志大	1
大阪大	2	中摩大	1	京同大	49
岡山大	3	帝京大	23	立龍大	65
岡山大	2	東海大	2	追手門学院大	12
徳島大	1	東京電機大	1	大阪産大	2
鳴門教育大	1	東京農理大	13	大阪体大	1
香川大	1	東京洋大	10	大阪西大	2
愛媛大	1	日本医大	24	関西西大	7
高知大	1	日本体育大	1	近畿大	1
九州大	1	日法大	22	天正寺大	54
佐賀大	1	武蔵野大	1	摂南大	4
長崎大	1	明治学大	31	山形大	3
琉球大	1	明治学大	4	山形大	1
はこだて未来大	1	立早大	13	大阪西大	29
会津大	1	早稲田大	16	甲南大	3
前橋大	2	麻布大	3	神奈川大	2
東京大	1	関東大	1	関西大	1
横濱大	1	湘南大	1	畿央大	1
富山大	2	桐蔭大	1	山崎大	2
福井大	3	横濱大	2	理医大	3
長野大	2	横濱大	13	久留米大	2
諏訪大	3	岐阜聖徳大	2	久留米大	1
東京理大	1	岐阜聖徳大	4	福岡大	1
立山大	10	岐阜聖徳大	3	立命館大	3
宇都宮大	1	岐阜聖徳大	9	立命館大	8
市立大	1	岐阜聖徳大	3	立命館大	8
尾道大	1	常葉大	1	立命館大	8
北九州大	1	愛知大	62	立命館大	8
九州大	1	愛知大	4	立命館大	8
九州大	1	愛知大	4	立命館大	8
防衛医大	1	愛知大	46	立命館大	8
防衛医大	5	愛知大	37	立命館大	8
小計	157			小計	1151

創立記念礼拝のご案内

高校1年生と共に創立記念礼拝を行います。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時

七月十日(金)午前八時二十分から
高一チャペル礼拝

場所

クライム・メモリアルチャペル

申込

本校ホームページ
(<http://www.meigaku.ac.jp/>)
又は、本校事務局までご連絡下さい。
(TEL 0527215271)

申込期日

六月二十六日(金)

2019年度退職者

- 教諭 廣岡直太(退職)
- 教諭 宮尾英俊(再雇用教員)
- 教諭 奈良秀樹(再雇用教員)

2020年度運営委員

- 校長 加藤与仁
- 高校教頭 永田久喜
- 中学教頭 渡部修行
- 宗教部長 大藪博康
- 教務部長 中山浩志
- 進路指導部長 立石陽一
- 生活指導部長 小澤直幸
- 図書情報部長 杉原辰雄
- 入試広報部長 青山明広

部活動報告

生活指導部長 宮尾英俊

運動部では、高校のテニス・水泳（競泳）・陸上競技・ラグビー・自転車競技・文化部では、文学部が全国大会に出場した。

【高校テニス部】

愛知県高等学校新人体育大会（9月）

団体戦 準優勝
個人戦 シングルス 準優勝 大矢祥生（5年）、
ダブルス 渡邊敦也（5年）

【高校バドミントン部】

愛知県高等学校新人体育大会（10月）

第3位 準決勝 名古屋17-7 岡崎城西
優勝 決勝 名古屋17-7 岡崎城西
第3位 準決勝 名古屋0-3 名経大市部
（第1シード名北1位）

【高校陸上競技部】

第22回東海新入陸上競技選手権大会（11月）

優勝 110mハドル 西 徹朗（4年） 大会新
第8位 4×100mリレー
宇佐美英久（5年）西 徹朗（4年）
カリーアイマン（5年）澤 孝輔（5年）

【高校自転車競技部】

県新人体育大会、兼全国高等学校選抜大会愛知県予選

自転車ロード競技（11月）
第4位 水井悠都（5年） 選抜大会出場
第11位 山内 渉（4年） 選抜大会出場
トランク 第11位 山内 渉（4年） 選抜大会出場

【中文学部】

愛知県高等学校文化連盟文芸専門部作品コンクール（11月）

詩部門 第一席 鬼頭孝幸（5年）
第二席 今野巧海（5年）
第三席 鬼頭孝幸（5年）
俳句部門 第一席 今野巧海（5年）
第二席 鬼頭孝幸（5年）
第三席 鬼頭孝幸（5年）

【中文学部】

愛知県中学新人テニス大会（団体戦は全国選抜予選）（11月）

個人戦 シングルス ベスト8 中廣勇太（1年）
個人戦 ダブルス ベスト8 中廣勇太（1年）
個人戦 ダブルス ベスト8 中廣勇太（1年）

【高校サッカー部】

全国高等学校サッカー選手権大会愛知県大会（11月）

ベスト8 準々決勝 名古屋1-1（PK3-4）熱田
ベスト8 準々決勝 名古屋1-1（PK3-4）熱田

【高校水泳部】

全国高等学校サッカー選手権大会愛知県大会（11月）

400m自由形 予選敗退 森 一爽（6年）
※木下大和、永井翔太の2名が愛知県代表候補として、1月に海外合宿に参加しました。

【高校水球部】

愛知県高等学校新人体育大会水泳競技大会水球競技（9月）

優勝 決勝 名古屋17-7 岡崎城西
優勝 決勝 名古屋17-7 岡崎城西

【高校バドミントン部】

愛知県高等学校新人体育大会（10月）

第3位 準決勝 名古屋0-3 名経大市部
（第1シード名北1位）

【高校陸上競技部】

第22回東海新入陸上競技選手権大会（11月）

優勝 110mハドル 西 徹朗（4年） 大会新
第8位 4×100mリレー
宇佐美英久（5年）西 徹朗（4年）
カリーアイマン（5年）澤 孝輔（5年）

【高校自転車競技部】

県新人体育大会、兼全国高等学校選抜大会愛知県予選

自転車ロード競技（11月）
第4位 水井悠都（5年） 選抜大会出場
第11位 山内 渉（4年） 選抜大会出場
トランク 第11位 山内 渉（4年） 選抜大会出場

【中文学部】

愛知県高等学校文化連盟文芸専門部作品コンクール（11月）

詩部門 第一席 鬼頭孝幸（5年）
第二席 今野巧海（5年）
第三席 鬼頭孝幸（5年）
俳句部門 第一席 今野巧海（5年）
第二席 鬼頭孝幸（5年）
第三席 鬼頭孝幸（5年）

【中文学部】

愛知県中学新人テニス大会（団体戦は全国選抜予選）（11月）

個人戦 シングルス ベスト8 中廣勇太（1年）
個人戦 ダブルス ベスト8 中廣勇太（1年）
個人戦 ダブルス ベスト8 中廣勇太（1年）

【高校サッカー部】

全国高等学校サッカー選手権大会愛知県大会（11月）

ベスト8 準々決勝 名古屋1-1（PK3-4）熱田
ベスト8 準々決勝 名古屋1-1（PK3-4）熱田

【高校水泳部】

全国高等学校サッカー選手権大会愛知県大会（11月）

400m自由形 予選敗退 森 一爽（6年）
※木下大和、永井翔太の2名が愛知県代表候補として、1月に海外合宿に参加しました。

【人文・社会科学部】

高次統高校学生防災セミナーフォーラム（7月・12月）

名古屋大学が主催するセミナーフォーラムに参加
令和元年度名古屋市防災表彰（10月）
河村市長より表彰を受けた。

一色正太郎（5年）、中野清多郎（5年）、
城 裕一朗（4年）、佐藤銀河（4年）
愛知県高文連ポリアニア専門部成果発表会（12月）
優秀賞 一色正太郎（5年）、太田 匠（4年）、
城 裕一朗（4年）、佐藤銀河（4年）

来夏の愛知県高文連高校生総合文化祭「アトフェ
スタポリアニア部門」にて発表予定
令和元年度117防災未来賞（ほうさい）甲子園（1月）
兵庫県が主催する、全国規模の防災推進事業。
阪神・淡路大震災の教訓を基に、防災教育に関する
先進的な取り組みを顕彰する。

「継続こそ力」を受賞した。一色正太郎（5年）、
中野清多郎（5年）、太田 匠（4年）、
城 裕一朗（4年）、佐藤銀河（4年）

模範国連チーム
第3回全国高校模範国連大会（AJEMUN）（8月）
「全日本高校模範国連」と並ぶ、模範国連の重要な
大会。国立オリンピック記念青少年総合センターにお
いて開催された。堀 翔貴（5年）、近藤 悠（5年）、
高谷陸斗（5年）、木賢志（4年）、大島健太（4年）、
川地雄大（4年）、小林佑太郎（4年）、
西山周輝（4年）、野々川虹輝（4年）、
平谷香太郎（4年）、松本輝央（4年）
第3回模範国連東海大会（9月）
東海地方唯一の模範国連の大会で、海陽学園で開催
された。

優秀賞 平谷香太郎（4年）西山周輝（4年）
サステナブルブランド国際会議2020横浜（2月）
持続可能性をビジネスに取り入れている企業を中心
に行われている国際会議。

高校生アバサターとして本校生徒4名が選出された。
川地雄大（4年）、高九英伸（4年）、西山周輝（4年）、
山崎大生（4年）

「敬愛同窓会」専用ホームページに
アクセスしてください。
<http://keiai.nagoya/>

「敬愛同窓会」専用ホームページが運用されており
同窓生のみならずはもうアクセスしていただけます
か？メニューボタンにある「敬愛同窓会機関誌」をクリッ
クすると、過去の「敬愛」第53号から第59号、そして「敬
愛」第60号（本号）のダウンロードができます。
また、従来同様「名古屋中学校高等学校のホームページ
(<http://www.nieigaku.ac.jp/>)」からもアクセス可能です。
過去の号を読み進めた方は、ぜひ一度ご覧ください。

各種証明書の発行につきまして、本校ウェブサイト
上の「証明書の発行について」をご確認いただけます様
お願い申し上げます。

砂田橋便り

昨年7月のこと、新しい学校法人理事長選出
に当たり、同窓会理事会は安井同窓会長を理事
長代行とするよう理事会に申し入れた。女子部
設立の混乱を早急に終息させるためであった。
遺憾ながら、受け入れるところとならず、異例
なことになった。名古屋学院理事長は中日新聞社主
であった大島 郎氏、成田薫先生、伊藤信義先生
のような著名な同窓生が務めるのが不文律であ
った。不文律は成文化されていない決まり事つり
倫理的かつ道徳的な約束事。新理事長は卒業生
ではない。しかも教員から理事長となられた。こ
れもあり得ないこと。

2月15日に開かれた同窓会理事会では同窓
生が理事長を務めるべきだとの指摘がなされた。
これに対して、新理事長からは「そのような申し
送り事項は前理事長から伝えられていない」とモ
ラルも倫理感も微塵もない回答であった。パワーハ
ラスメントの噂も絶えない。

進歩実績の向上に邁進してきた森田校長も
交代となった。加藤新校長には一層の努力を期
待するものだが、校長の交代は驚きであった。選
考の経緯については新理事長の強引な介入があっ
たといわれている。選考の経緯は当然明らかにな
れるべきだ。

新理事長は女子部校舎建設に向けて某ゼネコ
ンにのみアプローチを求めているとのこと。事実
とすれば、公正な入札ではなく重大問題である。
70年代紛争時、熊谷組によって大幸地売却の申
し立てが行われて以来、名古屋学院は熊谷組に
仕事を発注することは絶えてなかった。歴史的事
実も考え、公明正大に物事は進めていただきたい。
校舎建設に向けて借入金金の動きもあると聞
く。現在学校法人の理事を務めている方々には、こ
のような理事長を選出した責任はもとより、70
年代紛争の教訓に学び、借入金返済に対する責
任と覚悟を自覚しているのか。

同窓会には学校が再び債務過剰に陥り、職員
の給与支払いに窮することが起きないように注
意を喚起していく責務がある。

文責：秋重 泉

令和2年度事業計画

1. 会報の発行
「敬愛」第60号 令和2年5月1日発行予定
「敬愛」卒業特集号 令和3年2月27日発行予定
2. 同窓会本部諸行事
☆定時総会懇親会 中止
☆理事会 年4回開催
☆定時評議員会 4月書面による
3. ☆理事会・小委員会の開催
4. 支部各年次・職域等活動への出席を支援
5. 学校行事等への協力支援
6. 生徒及び生徒会に対する支援活動
P.T.A活動への協賛

令和元年度定時本部総会報告

6月8日(土)、講演者 阿部繁弘
(昭和29年卒)
演題「不器用な人生」



令和元年度名古屋学院敬愛同窓会本部定時総会



■総会出席者名簿
同窓生
石田浩之 (昭和45年卒) 稲垣英治 (昭和45年卒) 柴本正司 (昭和45年卒) 上屋明彦 (昭和45年卒) 松岡泰宏 (昭和45年卒) 佐々木忠 (昭和51年卒) 安井 健 (昭和51年卒) 中村 満 (昭和51年卒) 柴田洋久 (昭和51年卒) 太田克久 (昭和51年卒) 本山雅徒 (昭和50年卒) 石田浩之 (昭和45年卒) 稲垣英治 (昭和45年卒) 柴本正司 (昭和45年卒) 上屋明彦 (昭和45年卒) 松岡泰宏 (昭和45年卒) 佐々木忠 (昭和51年卒) 安井 健 (昭和51年卒) 中村 満 (昭和51年卒) 柴田洋久 (昭和51年卒) 太田克久 (昭和51年卒) 本山雅徒 (昭和50年卒)

荒川比呂史 (昭和45年卒) 浅野政司 (昭和45年卒) 後藤憲政 (昭和44年卒) 森 満郎 (昭和42年卒) 水野利己 (昭和42年卒) 長瀬憲八郎 (昭和42年卒) 加藤象三郎 (昭和42年卒) 小島兼一 (昭和41年卒) 青木金夫 (昭和41年卒) 松原 勉 (昭和40年卒) 塚田文夫 (昭和40年卒) 伊藤智康 (昭和40年卒) 秋田誠三 (昭和38年卒) 平野哲夫 (昭和38年卒) 日永武男 (昭和37年卒) 川原英章 (昭和37年卒) 新井正典 (昭和36年卒) 秋田憲治 (昭和34年卒) 藤本保紀 (昭和33年卒) 神戶修幸 (昭和33年卒) 戸田暢茂 (昭和32年卒) 山田泰照 (昭和31年卒) 山田 弘 (昭和31年卒) 福田憲嗣 (昭和31年卒) 成田健之輔 (昭和29年卒) 加藤陽一 (昭和29年卒) 伊藤信義 (昭和27年卒) 半田 守 (昭和22年卒)

堀田 徹 (昭和50年卒) 杉野善章 (昭和50年卒) 坂井哲也 (昭和50年卒) 宇井退一 (昭和50年卒) 山岡幹雄 (昭和49年卒) 高橋完次 (昭和49年卒) 松橋義隆 (昭和48年卒) 村瀬大一 (昭和48年卒) 木村 守 (昭和48年卒) 岩田哲也 (昭和48年卒) 伊藤 豊 (昭和47年卒) 溝口雅久 (昭和47年卒) 水野 久 (昭和47年卒) 日比泰淳 (昭和47年卒) 城 裕保 (昭和47年卒) 杉本辰雄 (昭和47年卒) 五代祖憲 (昭和47年卒) 川地 力 (昭和47年卒) 岡田徳之 (昭和47年卒) 岡崎 剛 (昭和47年卒) 江口正裕 (昭和47年卒) 森 龍雄 (昭和46年卒) 村上克彦 (昭和46年卒) 松上寛和 (昭和46年卒) 松岡泰宏 (昭和45年卒) 土屋明彦 (昭和45年卒) 柴田洋久 (昭和45年卒) 上屋明彦 (昭和45年卒) 松岡泰宏 (昭和45年卒) 佐々木忠 (昭和51年卒) 安井 健 (昭和51年卒) 中村 満 (昭和51年卒) 柴田洋久 (昭和51年卒) 太田克久 (昭和51年卒) 本山雅徒 (昭和50年卒)

阿部繁弘 (昭和29年卒) 講師 大澤 隆 (昭和48年卒) 大学 横山大地 (平成28年卒) 高羽亮佑 (平成28年卒) 鈴木崇 (平成25年卒) 木下裕大 (平成18年卒) 岡崎宏紀 (平成12年卒) 赤松哲次 (平成12年卒) 村上貴紀 (平成4年卒) 近藤大輔 (平成4年卒) 村上幸生 (平成3年卒) 杉山孝守 (平成2年卒) 安井信勝 (平成1年卒) 八神威雄 (昭和61年卒) 山岡篤弘 (昭和56年卒) 松尾 浩 (昭和56年卒) 堀部和浩 (昭和55年卒) 伊藤嘉浩 (昭和55年卒) 矢野利彰 (昭和53年卒) 斎藤文彦 (昭和53年卒) 佐々木忠 (昭和51年卒) 安井 健 (昭和51年卒) 中村 満 (昭和51年卒) 柴田洋久 (昭和51年卒) 太田克久 (昭和51年卒) 本山雅徒 (昭和50年卒)

副会長 白木勝久 (昭和63年卒) P.T.A 教育実習生 伊藤彰信 (平成28年卒) 教育実習生 長野洋紀 (平成28年卒) 教育実習生 森 一成 (平成24年卒) 教育実習生 猪飼 良 (平成24年卒) 教育実習生 高野亮汰 (平成24年卒) 教育実習生 吉田 尚平 (平成2年卒) 林 宏一 (昭和61年卒) 阿知波清久 (昭和53年卒) 鳥倉 誠 (昭和55年卒) 大塚洋右 (昭和50年卒) 大塚洋右 (昭和50年卒) 尾崎 光昭 (昭和49年卒) 田中良夫 (昭和49年卒) 横井慶雄 (昭和46年卒) 都島誠一 (昭和46年卒) 秋重 泉 (昭和41年卒) 鈴木元八 (昭和38年卒) 鈴木元八 (昭和38年卒) 渡邊泰彬 (昭和32年卒) 寺田 浩 (昭和30年卒) 塚本 久 (昭和41年卒) 野村 品昭 (昭和39年卒) 草野勝彦 (昭和38年卒) 清水 勲 (昭和37年卒) 齊藤豪己 (昭和32年卒) 安井俊夫 (昭和31年卒) 高岡 誠 (昭和29年卒) 藤本 忠 (昭和29年卒)

令和元年度収支決算報告書及び同2年度予算案

決算 自・平成31年4月01日 至・令和 2年3月31日
予算 自・令和 2年4月01日 至・令和 3年3月31日
名古屋学院敬愛同窓会 (単位 円)

科目	収入の部		令和2年度 予算案
	令和元年度収支報告 予算	令和元年度収支報告 決算	
繰越金	5,150,681	5,150,681	5,042,202
卒業生入会費	7,140,000	6,960,000	7,590,000
終身会費	1,800,000	1,680,000	1,800,000
年度会費	300,000	285,000	300,000
寄附金	0	2,000	0
敬愛広告料	1,020,000	1,130,000	1,105,000
受取利息	10,000	8,426	10,000
雑収入	3,000	5,750	3,000
雑預り	—	0	0
合計	15,423,681	15,221,857	15,850,202

科目	支出の部		令和2年度 予算案
	令和元年度収支報告 予算	令和元年度収支報告 決算	
総会費	250,000	186,022	100,000
事務職員手当	200,000	164,345	200,000
通勤手当	2,520,000	2,487,000	2,550,000
各種保険料	230,000	222,450	220,000
交通旅費	99,000	100,660	105,000
通信費	300,000	253,680	300,000
慶弔費用	280,000	257,356	280,000
高支部分会費	150,000	141,250	150,000
支部交入金	800,000	800,000	800,000
年会費	130,000	130,000	130,000
卒業生O.B会費	150,000	113,390	150,000
敬愛記念品	400,000	383,816	420,000
敬愛発行費	4,730,000	4,714,488	5,020,000
事務用品	90,000	67,322	80,000
備品消耗	60,000	40,818	60,000
資料購入	0	0	20,000
O.A・IT関連	80,000	40,842	60,000
雑費	20,000	18,680	20,000
予備費	(1,660)	—	150,000
小計	148,340	—	—
小計	10,639,000	10,122,119	10,815,000
基本金組入金	0	7,534	—
事業運営調整金	0	0	—
退職金積立組入	50,000	50,002	50,000
計	10,689,000	10,179,655	10,865,000
翌年度への繰越金	4,734,681	5,042,202	4,985,202
合計	15,423,681	15,221,857	15,850,202

貸借対照表

令和2年3月31日現在 (単位 円)

資産の部		資本の部	
現金	26,324	基本金	47,034,231
預金	57,301,488	事業運営調整金	4,859,584
		退職金積立金	391,795
		繰越金	5,042,202
合計	57,327,812	合計	57,327,812

第42回令和元年度敬愛同窓会 関東支部総会が開催される

第42回令和元年度敬愛同窓会関東支部総会は、10月4日(金)18時30分、KKRホテル東京にて開催された。受付は木俣賢二(昭39)と浅井政厚(平19)、参加者は21名、昨年の35名を下回った。社会人は昨年と同数だったが、売り手市場が影響か学生は0名でした。

進行役の中野和彦(昭39)より総会開始、高橋潤銀座協会牧師(第21代校長)より祈禱、出席者の多幸と健康を祈った。

関東支部長の野村晶(昭39)より、来年度の東京オリンピックの影響か、開催場所ホテル側の廃業や値上げ等で支部同窓会場所がここ7、8年くるくる変わりました。が、来年以降は価格的にも信頼性の高いKKRホテルを継続利用して行くかと思っておりますと発言があった。

安井俊夫敬愛同窓会長(昭31)より、マスコミなどをはじめ本校の評価が年々高くなってきておりますとお話があり、また本学OBで東京オリンピックの馬術で活躍が期待される大岩選手等もおりますと紹介いただいた。

盛山利夫学院理事長より、女子部発足の検討をしていきたい旨の話がありました。森田祐二校長より、全国俳句甲子園では準優勝でした。来年少以降も全国的にも良い生徒を集めていきたいとの

敬愛同窓会関東支部 関西在住の同窓生の皆さん、 同期会をしませんか?

同窓会では、名古屋で行われる総会の他に、10月に関東関西支部の総会を開催致しております。関西支部も過去に、40名近くの同窓生にご参加をいただき、大盛会を極めた時もありましたが、段々と年を重ねてくる内に、参加者の数が減ってきました。お年を召されてきて、出席することができない等の連絡を頂戴したこともあり、今後は出席できない為、案内は不要との連絡もありませんでした。その中でも毎年続けてまいりました。関西に在住される方や、転宅・転勤で最近関西

話をいただいた。

続いて議案審議に入った。事業・会計報告後、浅井威厚(平14)から監査報告があり、了承された。これで総会は全て終了。全員写真撮影後、懇親会となった。

進行役の浅井政厚(平19)、林直清関東支部筆頭顧問(昭36)から「昭和53年に、椿山荘にて第一回関東支部同窓会が開催されました。昔から現在まで横田喜三郎さん、三鬼陽之助さん、高山成雄さんなど錚々たるメンバーで連綿と継続してこられた。多くの諸先輩に心より感謝申し上げます。」と挨拶があった後、乾杯音頭の発声で懇談会が始まる。暫く飲食後、社会人(来賓含め)の一人ひとり現在の状況、思い出、定見がありました。

一部抜粋、
○癌を治す薬があるとは、驚いた。(あとで、詳しく聞きたい)

○家族バラバラだが、関東の地で頑張っている人。(今そこうだが、先々集まれるか)

○埼玉の田舎だがしっかりと仕事をしております。頼もしい。

に來られた方々で同窓会の案内の届いていない方がおられましたら、是非学校か、関西支部に連絡をいただければ幸いです。

ちなみに、一昨年の参加者は本部からのゲストを除くと7名、昨年は4名(別に2名は当日忘れた為)でした。

今年も10月に開催いたしますので、連絡の必要の方は、本部(学校内)か齊藤豪己(下記)の問い合せ先までご連絡をお待ちしております

■関東支部総会出席者名簿

- 来賓
同窓会長 安井俊夫(昭和31年卒)
事務局長 大高信二(昭和47年卒)
理事 阿知波清久(昭和53年卒)
林直清(昭和36年卒)

- 名古屋学院理事長 盛山利夫
中学校高等学校校長 森田祐二
中学校高等学校教諭 青山明弘
関東支部会員 阿知波清久(昭和53年卒)
林直清(昭和36年卒)

- 校條晴彦(昭和38年卒)
中野和彦(昭和39年卒)
木俣賢二(昭和39年卒)
野村晶(昭和39年卒)
内田二(昭和43年卒)
高橋潤(第21代校長)
井出秀昭(昭和47年卒)
菊池浩昭(昭和51年卒)

- 吉村謙(昭和52年卒)
小笠原大介(昭和53年卒)
浅井威厚(平成14年卒)
大高信二(平成14年卒)
橋原洋平(平成15年卒)
浅井政厚(平成19年卒)
(敬称略)

令和2年度関東支部総会のご案内

日時 2020年10月2日(金)
18時15分～21時10分
会場 KKRホテル東京
会費 社会人 9000円
学生 5000円

●問い合わせ先
関東支部支部長 野村晶
(携帯電話：090-3543-2089)
出席者の皆様に自己紹介、人生の抱負・経験について語っていただきたいと思っています。
是非とも多くの同窓生の皆様のご参加をお待ちしております

○名高の隣の女子高とコーラス部一緒に合唱した。懐かしい思い出。
○国際弁護士が活躍できる仕事、懸命に探しています。
○有楽町銀座協会牧師をしております。礼拝において下さい。
和気あいあいの中、21時となり、校條晴彦(昭38)と中野和彦(昭39)の先導で全員校歌を合唱した。
木俣賢二(昭39)の閉会の挨拶で幕を閉じた
(野村 晶、昭和39年卒)

令和2年度関西支部総会のご案内

日時 2020年10月9日(金)
18時00分より
懇親会/18時30分より
会場 大阪心斎橋・中華料理店「大成閣」
会費 社会人 7000円
学生 5000円

支部の会員の方々には、9月頃に御案内致しますが、今からご予約頂きたいお願い致します。名簿の不備で御案内が漏れる場合も考えられますので、下記にお問い合わせ下さい。

●問い合わせ先
〒558-0032 大阪市住吉区遠里小野5-8-21
敬愛同窓会関西支部「齊藤豪己」
TEL 06-6693-7145



人を彩り、暮らしを豊かにする。
春日井店 http://www.shimizuya.co.jp

清水屋

春日井店	春日井市瑞穂通5-3-3 TEL(0568)81-6151(代)	七ノ福山店	岐阜県高山市西之一色町3-1135 TEL(0577)35-2201(代)
藤ヶ丘店	名古屋市守山区森孝東1-509 TEL(052)773-1515(代)	中津川店	中津川市定川町3番8号 ルビットタウン中津川駅前 TEL(0573)62-7001(代)
小牧店	小牧市郷中一丁目-263 TEL(0568)76-5700(代)		

Joy of Design

デザインするよろこびを

sangetsu 株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

年次会だより

昭和31年卒同窓会

小春日和の令和元年11月26日に、2年ぶりの同窓会を名古屋市中区錦3丁目のおふく料理の「かん寅」で開催した。

出席者は25人。卒業時の250人の10%、高校卒業以来初めての出席者や横浜からの来会者などもあり、正午から2時間半を盛会で「また来年」と言ってお開きになった。

会場の「かん寅」の子息2人が、名高卒であり、手厚い接待を受けた。

●当日の出席者(敬称略)

- 磯部吉彦 伊藤哲朗
- 稲垣敏治 梅本武司
- 加古 卓 梶田耕作
- 加藤成彦 加藤一誠
- 神谷周作 木村 茂
- 佐々木康夫 佐竹直英
- 清水秀夫 高橋好文
- 武市純男
- 中村欽哉
- 長谷川武寿
- 原 信行
- 福田憲嗣
- 水野 隆
- 安井俊夫
- 山田 弘
- 山田泰照
- 若杉泰夫
- 若月剛一



(代表幹事 安井俊夫記)

令和元年度「七夕会」開催される

令和元年7月6日(土)恒例の「七夕会」(昭和39年卒)が栄の東京第一ホテル名古屋錦で開催されました。横江先生、安井同窓会長、大島事務局長にご臨席を賜り、総勢26名で開催されました。



会に先立ち、名古屋在住で第7回日経小説大賞受賞作家の西山ガラシヤ先生をお迎えして、「徳川家康とお亀さん」と題して尾張徳川初代藩主徳川義直の実母である「お亀の方」についてお話をいただきました。

司会には第17代春姫道中の春姫役の竹島小百合さんをお願いをして、例年以上に盛大な会になりました。

本年度は7月4日(土)6時より栄の東京第一ホテル名古屋錦で予定しております。同期の皆さん、是非ご参加頂きますようお願い申し上げます。

(幹事 志水篤彦記)

名古屋高校'69年卒 古希を祝う記念同窓会

2018年10月には「卒業50周年記念同窓会」を開催しました。多数の同級生にお集まりしていただきました。ありがとうございます。今年(2020年)は東京オリンピックが開催される年であり、昭和44年(1969年)卒の我々は古希を迎える歳になりました。そこで、「古希を祝う記念同窓会」を企画しました。案内は後日、郵送させていただきます。

当日のご参加をお待ちしております。

【古希を祝う記念同窓会】

日 時：2020年10月17日(土)

17時～19時(受付：16時30分)

場 所：名古屋ガーデンパレス(名古屋市中区錦)052-957-1022

会 費：8,000円(左記へ振込み)

※振込み手数料金はご負担願います。

振込先：三菱東京UFJ銀行尾張新川支店 普通

口座番号：0112801

口座名：後藤憲政

呼びかけ人

●安井喜秀(69卒代表)

石黒正造(同窓会評議員)、石原秀俊、

加藤太主史、後藤憲政(同窓会評議員)、

近藤高司、近藤良成、田嶋伸一郎、

為下繁美、津田鎮福、寺島秀明、豊島裕光、

水野史雄、與語史生

●問合せ先/後藤憲政(事務局)

〒452-0943 清須市新清洲2-4-8

携帯：090-6099-5487

Email: norimasa_goto@yahoo.co.jp

(文責：後藤憲政)

昭和45年卒業の皆様へ 五十周年記念同窓会 延期のお知らせ

全国的な新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、日時を変更しました。

日 時：九月十二日(土)十一時三十分

場 所：キャッスルプラザ

くれぐれも間違いのないように、宜しくお願い致します。

(浅野政司記)

人に「素敵」を。



ntp名古屋トヨペット

本社/〒456-8555 名古屋市熱田区尾崎町2番22号 定休日/毎週月曜日(祝日の場合は営業、翌火曜日休み)
営業時間/ショールーム・U・Car・点検整備 朝10:00～夜7:00(サービス受付は夜6:30まで)
お客様相談テレホン/0120-081-567 ホームページはこちらから www.ntp.co.jp

公式アプリもダウンロード!

GPSで現在地近くの店舗が検索できます。

Facebookもチェック

公式Facebook

イベント情報をお届けします!

ぜひ「友だち追加」してください。



～日常のくつろぎと小さな感動～

朝食和洋buffet 充実の《なごやめしコーナー》



地下鉄東山線 栄駅または伏見駅から徒歩8分



名古屋栄 東急REIホテル

〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目1番10号
Tel. 052-961-0109 Fax 052-251-0209
www.tokaihotels.co.jp/nagoyasakae/

昭和49年卒を中心とした 愛校祭実行委員の忘年会

記念すべき令和元年の忘年会を行いました。この集まりは昨年も「敬愛」誌に載せていただきました。同誌をご覧になられた小玉俊仁氏(昭49年卒)より、同窓会事務局へ菅沼正壽氏、山田哲氏の連絡先の問い合わせをいただき、菅沼氏より小玉氏へ連絡を入れ、忘年会に参加。卒業以来46年振りの再会を果たすことができました。

私が少々驚いたのは、小玉氏が名高時代の友人と誰とも会っていないと仰っていたことです。

誰とも交流がないなんて、せっかく多種多様な生徒が集まる男子校で一緒に過ごしたのに惜しいじゃないですか。

次回の参加を約束して散会。

東京より前嶋秀俊氏も参加され、盛況な集まりとなりました。

■出席者

小玉俊仁、佐川利之、菅沼正壽、前嶋秀俊、森正衛、森部昌輝、山田裕司、山田 哲ら8名と高橋 治を含めた9名です。

(昭和51年卒・高橋 治記)



1974年(昭和49年) 卒業の皆さまへ

オリンピックの年に行われる同窓会を開催します。同窓の友達をお誘い合せのうえ、是非ご参加ください。

日時…2020年10月17日(土)18時より
場所…今池ガスビル8階 ガス燈
会費…7,000円 当日…8,000円
振込先…三菱UFJ銀行 名古屋駅前
支店 221
口座番号…普通 1407280
口座名…田中良夫
※9月30日までにお振込ください。
振込が受付になります。

●連絡先/田中良夫

携帯…09025779710

(田辺俊之記)

昭和51年度高校2年I組 (円鏡組)クラス会(昭和53年卒)

定例となりました5月と11月の年2回のクラス会、第16回を令和元年5月18日、第17回を11月16日に行ないました。

担任だった鬼塚先生にも毎回ご参加頂き、感謝に堪えません。

今年は大半年のメンバーが年男還暦を迎えることから、5月の会では冒頭鬼塚先生による「干支と還暦について」の授業(?)からスタート。単身赴任先の東京から駆けつけた友、病でギブス着用の友、定年退職した友、職場で役員に昇進した友等、各人が来し方と近況等を語り合い、大いに盛り上がりました。

今回は令和2年5月に開催します。この記事をご覧のクラスメートの皆様是非ご連絡下さいませ。



第16回クラス会



第17回クラス会

お世話になった先生方、一緒に学んだ同期の方々のご参加も歓迎いたします。

●連絡先/三島育人(幹事)

09034429082

Eメール imishima@sinto.co.jp

(三島育人記)

平成25年卒同窓会

二〇二〇年二月一日、名古屋キャッスルプラザにて平成二十五年卒の同窓会を開催しました。新型コロナウイルスで騒がれ始めて間もない時期でしたが、同窓会会長・事務局長をはじめ、当時お世話になった担任の先生方もご参加いただき、当日は四十九名で同窓会を行いました。

事前に卒業アルバムで顔と名前を一致させてきたものの、七年越しの再会ではほとんど役に立たず、仲間の変化に驚きの連続でした。母校の思い出話やお互いの現状の報告を、恩師を囲んで話し合う様子は高校生だったあの頃と変わらず、新鮮さと同時に懐かしさも感じました。

今回二時間という時間でしたが、積もり積もった話を語り尽くすには短かったかもしれません。話し足りない人も、そうでない人も、そして、残念ながら今回参加できなかった仲間も、次回の同窓会でまた再会しましょう。



(幹事 本多 紘記)



たのしいをつくる

MARUSHIN

丸真株式会社
TEL.0120-0777-04
名古屋守山区小幡南1-1-5

丸真株式会社ホームページ
URL: <http://marushin.co.jp>

100th Anniversary

すべての「見る」に、こたえを。

VISION CARE キクチ

キクチキャラクターオプトくん

弁論部の思い出



昭和25年に、名中に入った私は、授業後の部活動として「弁論部」に入った。その頃の我が母校は、東区長久寺町（現在の金城学院中学の所在地）にあり、教室はにわか造りの木造校舎。コンクリート造の建物は、空襲を免れた講堂（兼礼拝堂）のみ。従って、部室などは無く、弁論部は、高校・中学混合で、授業後の講堂を使って、弁論の練習をした。

私がこのように弁論に関心を持ったきっかけは、昭和23年、小学校4年生の担任の先生（男）から「これからの時代は、読み書きだけでなく人の前に立つて、自分の考えを話すことが大切だ。」といわれた言葉に刺激を受けたことである。小学校には弁論部はなかったが、西区内の小学校大会にも出場した。以来人前で話すことが好きになっていった。

その頃、憧れの名中・名高の弁論部は仲々活気があった。顧問の先生としては、小黒肇先生。鳳来寺の宿坊での合宿は、今も楽しい思い出である。一方では、校内の弁論大会が開催され、毎年学年を越えて覇を競った。活気があった。弁士への声援や野次も盛んだった。

また、名中入学当初の頃、高校弁論部には、校外の大会で何度も入賞された吉田金男先輩（昭和28年卒）をはじめ論客が多かったと記憶している。中学の弁論部では、一年先輩には対外弁論大

会に強かった大野武（昭和30年卒、故人）先輩がおられた。その他にも校内の弁論大会の入賞の常連揃いであった。私の同期には矢田小学校出身の深ちゃんこと谷口深君が居り、校内、校外の大会で弁論を競ったことは今も二人の思い出である。私にとつて特に思い出深いのは、高校時代、東海高校全国弁論大会に出場した時に後の内閣総理大臣海部俊樹氏が早稲田大学の学生服姿で審査委員長を務められ、弁舌さわやかな話をされたことである。

弁論の原点は、自分の考えを人前で分かりやすく正確に話すこと。名中・名高時代に身につけた弁論は、社会に出て人前に立つて話をする事が多くなればなる程役に立ち、弁論部の先輩や先生方に今も感謝の念でいっぱいである。併せて母校に「弁論部」が再生する日が来ることを願っている。

なお、本稿は、後年弁論部顧問を務められた大野多喜二先輩（昭和30年卒）の提案を受けて記述したものである。

安井俊夫（昭和31年卒）



卒業生の著書

永峯清成さん（昭和26年卒）

「これからの日本」 (彩流社)



本書はテーマより、ナチス・ドイツ、戦争の悲惨さ、欧米と日本との文明比較に多くのページを割いています。著者の主張は二世議員の禁止、国防軍への変更、私益より公益の尊重、人口減少に対する危機の四点が提示されている。また著者は日本周辺国はすべて仮想敵国であり、国家と社会の仕組みを国家社会主義制度に近づけると結論している。

個人的には同調できないところがある、つまり戦前の社会体制がどのような経緯を示したか歴史が物語っているからである。著者の思いと意見をぶつけ合うことの出来ることが名古屋学院の魂ではないでしょうか。

書評・井出 秀（昭和47年卒）

服部 徹さん（昭和35年卒）

「大高と桶狭間の合戦」 (風媒社)



「諫死にあらず」 (風媒社)



「嗟哉 AWAYA」 (星雲社)



木全公彦さん（昭和32年卒）

「異能の日本映画史」 (彩流社)



福吉勝男さん

「中丁ドラゴンズを哲学する」 (桜山社)



※江草三四朗さん（平成9年卒）
代表の出版社より発刊

おいしいとみんな
笑顔になります。



Cook, Eat, Smile

ホシザキは明日の食環境を
お客さまと一しょにつくります。



HOSHIZAKI
<http://www.hoshizaki.co.jp>

ホシザキ株式会社 代表取締役会長 坂本精志（昭和30年卒）
〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館 3-16 TEL:0562-97-2111

草野法律事務所

弁護士 草野勝彦（昭38年卒）
弁護士 平野好道
弁護士 丹羽正明
弁護士 河合伸彦
弁護士 古賀照平
弁護士 服部祥子
弁護士 上山晶子

〒460-0003
名古屋市中区錦一丁目20番25号 広小路YMDビル7F

TEL 052(203)5305

クラブ同窓会だより

地球科学部(自然科学部、旧天文部)OB会発足を開催。

昨年7月6日(土)の発足会は11名の参加で行われました。
20代の若い方も2名含み、一番は昔話で盛り上がりました。顧問の岡田先生が土曜日にもかかわらずご出勤されており、偶然校内でお会いしたので天文台で記念撮影をしました。



●OBの皆さん、ご連絡ください。

地球科学部OB会が立ち上がって1年。主に学校屋上で行われている天体観望会の支援をして参りました。お天気が悪く、中止となった事もありましたが、学校周辺にお住いの方々の中には毎回楽しみにされている方もおみえで、繰り返し実行して行く事の重要性を感じています。
地球科学部OB会は今後とも学校で行われる天体観望会の支援に力を入れて参ります。
※地球科学部OB会では、在学当時に部活に所属されていた方を探しています。天体観望会等の支援の強制等は一切ございません。在籍されていた方は、記載のメールアドレスまたは敬愛同窓会事務局までご一報いただけましたら幸いです。よろしくお願いたします。

●連絡先／代表 加藤晋一(昭和61年卒)
E-mail: meigaku.earth.science.ob@gmail.com

名古屋高等学校卓球部OB会

令和元年11月9日、水野理夫(昭和40年卒)さんを筆頭に18名の参加者によりOB会を開催いたしました。現役時代の話で盛り上がり大変有意義な時間が過ぎました。

つきましては、次回を令和2年11月14日(土)の午後6時から行う事になりましたのでよろしくお願いたします。
今回の連絡が届いてない方は、幹事の山岡幹雄まで連絡ください。
●連絡先／幹事 山岡幹雄(昭和49年卒)
携帯・09014194489
(山岡幹雄・昭和49年卒 記)



柔道部OB会開催

令和元年9月、「第37回名中高柔道OB会」と「森敬次郎先生の米寿を祝う会」を開催いたしました。

今回は長年に渡り教師として、柔道部顧問として尽力された森先生のお祝いの会が開かれることから、来賓として盛山利夫理事、安井俊夫敬愛同窓会会長、大島信一敬愛同窓会事務局長が出席してください、OB、現役部員を合わせて48名の参加をいただきました。名古屋駅「百楽」にて行いました。

当日は森先生による講演会があり、舞台上に立



れる先生その姿に高校時代の授業風景を思い出し、話に聞き入っていました。OB会総会においては役員交代が行われ、会長に金刺廣(昭和47年卒)、副会長に松浦弘康(昭和53年卒)、三品光二(昭和55年卒)、斉藤勲(昭和60年卒)、事務局長に古田美嗣(昭和61年卒)などが承認、決定いたしました。又、第23回よりOB会開催に携わってまいりました、副会長の田中徹、事務局長の水野隆史は今回のOB会をもちましてその任を離れることといたしました。長い間支えていただいた歴代顧問の先生方、OBの皆様本当にありがとうございました。

柔道部OB会は新しい役員体制で、柔道部創部110年、OB会創立40年に向けて進んでまいります。これからもご支援いただきますよう、よろしくお願いたします。
(水野隆史・昭和61年卒 記)

水泳部OB会新年初泳ぎ開催

2020年1月1日、名古屋高校プールにて、新年初泳ぎを開催しました。
本年も沢山の方に参加いただきました。過去最多の73名のご参加でした。心より感謝申し上げます。

今年も50×20本を開催。現役選手と一緒に昔を思い出しながら泳ぐことができました。OBの皆様と現役選手の皆様との親睦を深め、より一層、名古屋高校水泳部が発展しますよう、取り組んで参りますので、是非来年のご参加もお待ち申し上げます！
ありがとうございます！
(水野輝志・平成10年卒 記)



Okuraya 大藏屋

創業1919年、学校指定制服専門店

楽店 名古屋市中区錦3-14-15 オークラビル3F 西店 名古屋市西区上名古屋4-18-23

お問合せ先 TEL: (052) 528-5502

詳しくは: <http://www.ookuraya.jp>

レンタカー・カラオケ
JAPAN 24 Rentacar

愛されて65年
変わらない「安心」と「楽しさ」をお届けします

カラオケ シャル 24 レンタカー

52店舗展開 24時間営業
本社: 名古屋市中区栄1-25-7
TEL: (052)221-8461

活躍する 同窓生

今号も我が同窓生の活躍されている様子が、各界から飛び込んで来ております。

東京芸術大学へ進んで、 音楽を学ぶ

堀部隆二さん（昭和33年卒）

★名古屋卒業後、中央大に入るも、大学のグリークラブで音楽に目覚め、中退して東京芸術大学へ

東京芸術大学へ入学して声楽を学び、卒業後イタリヤ・ミラノへ留学し、マリア・カルボネ、アリゴボーラ氏に師事。二期会・イイノホール主催の新進声楽家のジョイント・リサイタルでデビュー。以来、二期会会員のテノール歌手として、数多くのリサイタル、コンサート、オペラに出演。ヤナーチェック作曲のオペラ「イエヌーファ」の日本初演（若杉弘指揮）にも出演。

★鎌倉市の名門校、清泉女学院の中学・高校の音楽教師として、長年教育活動に従事

イタリヤ留学後、テノール歌手として活躍する一方、鎌倉市の名門校、清泉女学院の音楽教師として、音楽教育に尽力し、教頭を最後に退職。

★音楽教育に携わりながら、声楽発声の指導教師として、また、合唱団・管弦楽団指揮者としても活躍

音楽教員として勤めながら、声楽発声教師として、多くの声楽家を育成。また、湘南地区の合唱団、聖歌隊、管弦楽団等の指揮者としても活躍。

清泉女学院を退職するも、現在は、声楽発声教師として声楽家育成に尽力、また、湘南アマテウス合唱団、横浜さかえ男声合唱団、葉山第九合唱団、カトリック藤沢聖歌隊の常任指揮者を務めるとともに、西鎌倉地域の幅広い年齢層の集団に音楽の楽しさを教えるため、柘（ははそ）の森音楽祭の総監督・実行委員長を兼任。



★昭和33年卒、首都圏在住の仲間より一言

堀部氏が指揮棒を振る姿は80歳とは思えない迫力で、指揮台から飛び上がって、今にも、落ちるのではないかと心配するほどの勢い。数年前、200名ほどの合唱団・管弦楽団を引き連れ、ヨーロッパ各国を演奏して回ったとのことですが、どこから、そのパワーが出ているのかと、仲間一同感心しきり。

上田直季君（H2年卒） 令和元年5月14日、 「ミシユランガイド愛知」 岐阜・三重2019特別版 で三ツ星獲得

上田直季さん（平成2年卒）

名古屋中学校・高等学校の同級生で、卒業後長い付き合いのある上田直季君が名譽ある賞を獲得しました。三ツ星を取ることができたのは東海地区で3店のみ、鮎店では唯一の獲得です。

さっそく田中良夫先生、森田祐二先生と3人で上田君のお店、「鮎 右江田」さんへ。私は彼が親父さんと共に寿司を握っていた「英ひで」の時代からお店に通うようになりましたから、もうかれこれ20年以上になります。鮎以外の料理

は彼がいろいろ作ってくれました。というのも、上田君は若いころ上飯田の有名な料亭「志ら玉」で修業を積み、懐石料理の腕前も一流だからです。ちなみに、「志ら玉」の社長である柴山宗平さんは名古屋中学・高校の先輩なのです。5月14日に中部国際空港で開かれた出版記念パーティには柴山さんもかけつけていただき、祝福してくださいました。



左から、秋重先生、上田さん、同級生の笹井さん

親父さんが引退後、店名も「鮎 右江田」と変更し、奥さんと二人でお店を切り盛りするようになりました。試行錯誤しながら料理に向き合う姿勢、食材選びにこだわり抜き、もてなす器からお酒まで、「志ら玉」での厳しい修業で身につけた妥協を許さない日々の努力が三ツ星につながったと思います。私と一緒にお店に行ったら先輩方、恩師の方々も「また是非」と言ってくれます。その言葉を聞くと同級生として非常にうれしいです。

田中先生、森田先生とお邪魔した時も、上田君のコース料理を堪能し、学生時代の思い出話に花が咲き楽しいひと時を過ごすことができました。

なお、現在予約を取ることがなかなか難しく、ほぼ半年待ちとなっていますので、ご注意ください。

文 笹井厚志さん（平成2年卒）

「自分を愛する」ことの 難しさ

宇田幸生さん（平成3年卒）

本コラムをお読みの皆様、1991年卒の宇田幸生です。私は1996年に司法試験に合格して弁護士となり、現在は、弁護士法人宇田法律事務所代表弁護士として、名古屋市中東区と

最高の品質とサービスを提供する
総合機械商社

宇部興産機械株式会社 日本無線株式会社
株式会社 栗本鉄工所 川崎重工業株式会社
株式会社GSユアサ 三重工業株式会社
代理店

フルエング株式会社
取締役社長 神戸 剛(昭55年卒)

本社: 名古屋市中区栄五丁目24番33号
☎ 052(262)7071(代)
東京事務所: 東京都千代田区内神田二丁目11番6号
☎ 03(6260)9791

おかげさまで創業50周年



Human Rights Partner

～あなたに笑顔と安心を～

名古屋第一法律事務所

〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-18-22 三博ビル5F

TEL: 052-211-2236 FAX: 052-211-2237

URL: <http://daiichi-law.gr.jp/>

弁護士 山本 律宗

(E-mail: r-yamamoto@daiichi-law.gr.jp)

中部地方
最大規模

弁護士
31名所属



愛知県安城市にて法律事務所を経営しております。

弊事務所の主な取扱業務は、相続・離婚・交通事故・不動産問題・借金問題等の一般民事事件、そして、契約書作成・売却金回収・取引先苦情対応・労働問題・株主対応等、事業経営をめぐる企業法務案を専門的に取り扱っております。

また、ライフワークとして殺人事件等の犯罪被害者の方々の権利を擁護する活動をしております。2015年には「置き去りにされる犯罪被害者(内外出版)」を出版し、広く社会に対して問題提起もさせていただきました。その他、テレビやラジオ等に出演させていただきましたこともあり、現在は、MID・FM76・MHzにて毎月第1火曜日の午後7時30分〜午後8時まで生放送にて「弁護士宇田幸生のリーガルあい!!」のパーソナリティも務めております。

私自身が弁護士の仕事に関わるようになって約20年、日常的に人生や会社の一大事のご相談を受けておりますが、常々感じることは、相談者の多くの方々が「怒り・悲しみ・恐れ」の感情を抱かれてご相談に来られているということです。ご相談をお受けする際には「あいつを許せない、悲しくて仕方がない」というお話を繰り返され、自分自身で自らを精神的に追い込んでいます。

このようなき、私が意識してお伝えする言葉があります。それは「怒れば怒るほど、悲しめば悲しむほど、事件が有利になる訳ではありません。相手が苦しむ訳でもありません。事件への負の思いは、弁護士にお預けいただき、依頼をいただいた後は、是非、嬉しいことや楽しいことに意識を向けて自身のエネルギーを費やしてください。」という言葉です。

自分自身を一番応援し、味方してくれるのは、誰でもなく自分自身だと私は考えております。そんな自分自身を自ら追いついてしまつては、誰が本当の味方になってくれるのでしょうか。



そんな思いがあるのです。在学中に学んだ聖書には「自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ」との素晴らしい言葉があります。ですが、私自身を含め、実は前段の「自分を愛する」ことをそもそもできていない方が沢山いらっしゃるように思えてならないのです。昨今の「拡大自殺」をはじめとした「自殺」の問題も、その一面を示しているように感じられるのです。

弁護士の経験を重ねる都度、そんな聖書の言葉の深みを今更ながらに噛みしめる日々を送っております。とはいえ、私の本分はあくまで弁護士であり法律家です。牧師の先生方のような本質的なお話しはできません。ただ、ちょっとした視点観点を、日々の仕事の中で少しでも多くの方に伝えできればと思います。そして、私自身もまた同じように「自分を愛する」を実践することに意識を向けるようにしております。

このような思いから、弁護士としての通常業務だけでなく、書籍出版・ラジオ番組等、自分自身が興味を惹かれる様々な分野にも積極的に挑戦しているのです。挑戦をしないで後悔するのはなく、失敗をしても挑戦することこそが自分の心に正直であり、また自分自身を愛することに繋がるのではないかと感じているためです。

以上、とりとめのない内容ではありましたが、弁護士の仕事を通じて気がついた人生への思いを「聖書の言葉」に託し、少しでも皆様にお伝えできればと考え、本コラムを執筆させていただきました。最後までお読みいただき、誠にありがとうございました。ございました。

高校球児としての日々が 人生の方向を確立

服部 諭さん (平成17年卒)

1999年4月、私は名古屋中学校の門をくぐった。「これから6年間、この場所が自分の学び舎になるのか」と心躍らせ、クラインメモリアルチャペルに圧倒された記憶がある。現在では30代に突入し、当時を振り返ってみると、かけがえのない仲間との出逢いや部活動での経験など

数えきれないほどの貴重な出来事がたくさんあった。一方で、人生最初の挫折も味



最初の挫折は、中学2年の時だ。週3回の確認テストや長期休みの課題など、当時の私には絶望的な質と量に感じ、心が折れてしまった。そんな時、担任をしていただいていた森田先生や石川先生、柴田先生が、真剣に私と向き合ってくれた。どんな時も、厳しくも温かい指導を続けていただいたことが、非常に心強く感じたことを覚えている。この時に、先生方のおかげで学んだことは「目の前のやるべきことから逃げずに立ち向かえば、少しずつ成長していける」ということだった。今思うと、挫折と向き合うことで、ひとりの人間として成長するきっかけとなった価値のある時間だったと感じる。

高校生になり、硬式野球部の門を叩いた。無心で白球を追いかけて、厳しい練習に明け暮れた日々だった。野球と真剣に向き合った3年間で、仲間との絆や勝負の厳しさ、野球の素晴らしさを学んだ。この高校球児としての日々が、私の人生の方向性を確立してくれた。名古屋中学校、高等学校での6年間は、自分の人生の基礎を築いてくれた非常に濃密な時間だった。

その後、駒澤大学に進学し、体育会の準硬式野球部で学生最後の野球生活をスタートさせることになる。大学時代は、甲子園経験者や名門強豪高校出身者としてのぎを削り、大学2年時には、東都1部リーグの選抜チームに選ばれ、チームでの国際大会にも出場することができた。

最終学年になると選手兼任主務として、選手をしながらチームの運営や大学学生部、所属連盟での仕事を務めた。大学野球においても、様々な価値観を持った人々との出逢いや、たくさんの方々の貴重な経験をさせていただくことができた。

大学野球を終えたとき、これまでの経験を活かして、社会に貢献し、最後は野球に恩返しをしなければならぬと強く感じた。この人生の目的

KAYAMA

産業廃棄物収集運搬・処分 環境ソリューション事業 解体業

加山興業株式会社

〒441-1205 愛知県豊川市南千両二丁目67
☎ 0120-053-3739 http://www.kayama-k.co.jp/

交通安全施設 製造・施工・販売

名阪興業株式会社

大里 健二 (昭46卒)
大里 一郎 (平16卒)

本社
〒472-0007 愛知県知立市牛田町前田5番地の1
TEL (0566) 82-8818 FAX (0566) 81-1258
E-mail: meihan@crocus.ocn.ne.jp

名古屋支店
〒464-0833 名古屋市中種区大島町一丁目17番地
TEL (052) 751-6400 FAX (052) 751-6401

を持つことができたのも、元を正せば、名古屋中学・高校で学んだ「目の前のことから逃げずに立ち向かうこと」が少しずつではあるが実践できたからであると感じている。

現在は、スポーツ用品メーカーの美津濃株式会社勤務している。ここでは、法人向けワークアパレルや健康経営関連ビジネスのコンサルティング営業を行っている。ひとつの物件が受注に至るまで、数年に渡って営業活動を行い、受注規模も数億円に上ることもある。緊張感が途切れることはないが、長年に渡る営業の成果が出た時は感慨一入である。

時に、自分の思うように進まず心が折れそうになることもあるが、私には母校で学んだ「目の前のことから逃げずに立ち向かう」気持ちがある。この気持ちを胸に、どんな時も逃げずに前に進もうと思う。それが、私なりの社会への貢献であり、野球への恩返しであり、名古屋学院への恩返しになると信じて。

チャペルのハモンドオルガンの復活を願って

宮川 純さん（平成18年卒）

東京を拠点として活躍するジャズピアニストの宮川純さん。彼はジャズオルガンの分野でも一流プレイヤーだ。彼のオルガンの原点はチャペルの讚美歌の伴奏。自分でも移動用のハモンドオルガンを所有して全国で演奏している。

さて、名古屋学院のチャペルにも今は弾かれなくなったハモンドオルガンの存在を皆さんは知っていますか？このオルガンはチャペル完成後、アメリカの合同教会から寄付されたもので、据え置きタイプのチャペル仕様様のハモンドオルガン。昭和32年12月のクリスマスに初演され、米軍軍人のD・Bクラップ氏が演奏した、と学院史に記されている。勿論、真空管で音が出る初期の電子オルガンだ。今年で62歳。

昨年の6月11日、宮川さんが時間を割いてこのハモンドオルガンが修復できるか調査に来た。調べてみると電源コードは切断されていて、チャペル

正面の壁から音を出していた二つのスピーカー

は行方不明。背面の板を外してみると長年の間に埃が積

もついている。しかし、宮川さんの調査では十分修復できるとのこと。しかも、宮川さんが所有する移動式のオルガンと仕様は同じ。

宮川さんの夢はこのハモンドオルガンを演奏してチャペルでジャズコンサートを開くことだ。卒業生の中にはジャズベーシスト、ドラマー、歌手など、ジャズシーンで活躍している人がいる。宮川さんを中心に卒業生が開くジャズコンサートの実現可能性は大きい。そのためにも、学校が一日も早くハモンドオルガンの修復に乗り出してほしいものだ。



写真左が宮川さん、中央は伊藤清先生、右は田中良夫先生

オックスフォード大学で学ぶ

伊藤弘基さん（平成19年卒）

2007年3月卒業の伊藤弘基です。東京大学文科三類に進学し、現在は勤務先からの派遣でオックスフォード大学に留学しています。

突然ですが、好きな言葉と嫌いな言葉を聞かれたら、皆さんは何と答えますか。私は「好きな言葉は人間万時塞翁馬、嫌いな言葉は反実仮想」と答えます。私は人生の中でこれらの言葉に救われた場面が多々ありました。少し恥ずかしいですが、中でも私が名高在学中に味わった不思議な体験をお話します。本欄の本来の趣旨と異なること、またいい年をした大人が大学入試を語ることをご容赦ください。

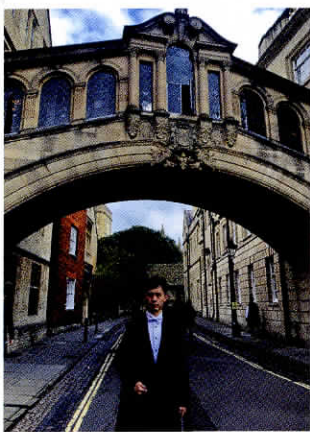
2007年1月のセンター試験の現代文・小説の問題は私の運命を大きく変えました。話の内容に関する記憶は曖昧ですが、試験後の夜に自己採点をした時の血の気が引く感覚は今でも忘れません。私は採点と計算を繰り返しました

が、大問50点中13点という結果は、変わりませんでした。

その直前、私は予備校でセンター試験用の現代文の講習を申し込んでいました。しかし何を思ったのか、私はこの講座をキャンセルしました。試験後、そこで扱った予想問題と全く同じ文章が本試験で出題されたこと聞いた時、深い絶望の淵に叩き落とされました。結果、東大には第一階段不合格の憂き目に遭い、私は自らの不運を呪いました。しかし私は、「あの時浪人していれば東大に受かっていただろうに」という意味のない反実仮想で強がる大人になることが怖かった。そのため、もう一度受験勉強をやり直すことを決めました。

この出来事を振り返ると、当時と反対の見方ができます。センター試験で高得点を取っても、あの時の学力では東大の2次試験を突破できなかったと思います。むしろ合格最低点に遠く及ばず、浪人しても無理だと東大を諦めていたでしょう。不完全燃焼がもう一度チャレンジする気持ちを授けてくれました。方が一に一瞬の幸運で現役で東大に受かったとしても、勉強というものを舐めていました。オックスフォード大学で学ぶこともなく、長い目で見れば決して幸運ではなかったでしょう。講習をキャンセルした不運は結果的にとんでもない幸運だったと思つくと不思議で仕方がない、気味が悪い思い出です。「人間万時塞翁馬」と表現するに適切な体験です。

自分なりの積み重ねが報われてオックスフォード大学で学べることも嬉しく、またお世話になった方々への感謝の気持ちは尽きません。留学は楽しいだけのものと思つ方もいらっしゃるでしょうが、困難も少なくはありません。英語圏の



オフィス探しは 
株式会社 **ビルプランナー**

山城 徹也
(昭62年卒)




052-218-4555

ご用命は家具の街 大須
笑顔でお手伝い

大須赤門 家具の
タカラ屋

代表取締役 林 宏一郎(昭和61年卒)

〒460-0011
名古屋市中区大須3-19-1 (赤門通り)
TEL (052) 241-1814
FAX (052) 263-0365
●営業時間/AM10:00~PM7:00



ALPITTY あいち

代表取締役 川島浩二(昭和58年卒)

〒462-0011
名古屋市北区五反田町191番地
TEL 052-902-2001

経験が少ない私にとつて、全て英語で授業・議論・課題をこなすのは想像していた以上に大変です。ですが、私がここにいるのは自ら希望した結果です。できるだけ時間をかけて授業の準備やレポートの執筆をしています。その時でも、あの出来事を思い出します。

困難を前にしても、乗り越えた先で「人間万時塞翁馬」と思える瞬間に出会えるはずと信じて立ち向かってください。現在の困難を未来の幸福に変える意志を持ってください。人間の本質的な強さはそこにあると思います。苦楽が入り乱れた表層的でない人生を味わい尽くしましょう。

世界で活躍する研究者に！

別所 学さん（平成20年卒）

別所 学さん（平成20年卒）の研究論文が米国の学術誌「Science Advances」に掲載されました。魚類の捕食と発光する仕組みを解明したことが高く評価された画期的業績です。論文を読みたい方は以下のリンクをご覧ください。
<https://advances.sciencemag.org/content/6/2/eaax4942>

別所 学 平成20年（2008年）卒
（博士、名古屋大学農学部卒、同大学院博士課程修了、米国モントレイ湾水族館研究所）

私は名古屋高校を卒業後、名古屋大学農学部に入学、名古屋大学大学院生命農学研究科を修了し、博士号を取得しました。現在はアメリカのカリフォルニア州にあるモントレイ湾水族館研究所（MBARI）で光る生き物の研究をしています。

今回、キンメモドキを用いた研究により、魚類で初となる発光の仕組みを解明しました。さらに、餌由来のタンパ



ク質取り込み現象を発見しました。つまり、キンメモドキは自身で発光反応に必要な酵素を作るのではなく、餌であるウミホタル（甲殻類）から取り込んでいることがわかりました。酵素はタンパク質なので通常は消化されて分解してしまわずに、キンメモドキは我々の常識を覆す方法で発光能力を獲得しているわけです。その詳細な仕組みの解明は今後の課題になりますが、解明されれば様々な応用が期待されます。例えば、抗体医薬や糖尿病の薬であるインスリンなどのタンパク質性の医薬品は、経口投与すると分解されてしまいうので注射による投与が一般的です。しかし、この仕組みが解明されれば、飲み薬としての投与が可能になるかもしれません。

地球上にはまだまだ我々の知らない驚異的な能力を持つ生き物がたくさんいると考えられます。我々は、深海について宇宙よりも知りません。深海は人類最後のフロンティアとも呼ばれています。現在、私は世界一の深海研究所であるMBARIで深海発光生物の研究をしています。海に調査に出ると新種の発見やこれまで知られていなかった生態を観察したりすることがほぼ毎日です。そういった中に、今回のような大発見の種がたくさんあると感じています。残念なことに、現在は温暖化や環境破壊の影響でこれらの貴重な生物資源が急速に失われつつあります。生物多様性を守ることは、将来、人類に大きな恩恵をもたらす遺伝資源を守ることにも繋がります。世界を知り世界を守るには私たち一人一人のこれからの行動が大切だと思います。

チェンバロ奏者として活躍

中村 裕さん
（平成24年名古屋中学校卒）

「敬愛」をご覧の皆様、こんにちは。平成24年に名古屋中学校を卒業しました、中村裕と申します。東京藝術大学器楽科でチェンバロ専攻し、今年大学院に進学しました。

私は名古屋学院の特徴である中学・高校6年間一貫コースの道から外れて、県内の音楽高校を

受験した為、中学校のみ砂田橋に通っていました。とても濃い3年間を過ごすことができました。

中学校では毎週のチャペル礼拝でのオルガン演奏、吹奏楽部でのオーボエ、サマールコンサートや定期演奏会などでアンサンブルやピアノ演奏をさせて頂く機会に恵まれました。

また、中学3年生の時にサマールエクステンションに参加し、オーストラリアに2週間行くなど、とても充実した中学生を送ることができました。そして、昨年の5月には教育実習という形で母校に携わる事ができてとても嬉しかったです。中学2年D組の生徒とも仲良くできて、とても充実した実習となりました。担当させて頂いた森山先生、相川先生、安藤先生に感謝申し上げます。

自分が生徒だった時も、教育実習で母校に戻った時にも感じたことですが、名古屋中学校は建学の精神のもと、自由のびのびと学校生活を送ることができる場所だと思います。自分は演奏家としてこれからも精進していきます。このような素晴らしい機会を設けてくださった秋重先生に感謝して終わりの言葉とさせていただきます。

■中村さんの略歴は以下の通り。
第37回インターナショナルジュニアオリジナルコンサートで自作曲を東京オーチャードホールにて演奏。第17回春日井市ピアノコンクール金賞及びCBC賞。第5回徳島音楽コンクール高校ピアノの部金賞。明和高校ピアノ専攻在籍中にチェンバロと出会う。東京藝術大学進学。第3回東京パロック管弦楽団定期演奏会にて、J・C・バッハ「チェンバロ協奏曲」のソリストを務める。第24回一宮シテイ合奏団定期演奏会にてピアノ独奏「四季」の通奏低音を務める。今後の活躍が多方面から期待されている若手チェンバロ奏者。



ADVANCED TECHNOLOGY

KOWA

株式会社 興和工業所

六車謙一（昭20卒）

六車壽夫（昭50卒）

本社 名古屋市瑞穂区二野町2-28
TEL 052-871-7151(代)

合金めっきのバイオニア

溶融亜鉛めっき
各種合金めっき
無電解ニッケルめっき
硬質クロムめっき
ジオメット
樹脂塗装
精密板金・プレス加工
機械加工・切削
熱処理・研磨
溶接・溶断・曲げ加工

名北会

鬼頭 宏（昭和48年卒）

<http://www.at-kowa.co.jp/>

学院内活動 レポート

名古屋中学校・高等学校ラグビー部 活動報告

名古屋中学校・高等学校ラグビー部部長
立石陽一

時下、OB諸兄におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。日頃より、名古屋中学校・高等学校ラグビー部の活動にご理解とご協力、そして、暖かいご声援を頂き、誠に有難うございます。

さて、この度は2019年度名古屋中学校・高等学校ラグビー部の活動についてご報告させていただきます。

名中名高ラグビー部は、6年一貫での活動を実践するチームとして、日々活動しております。2019年度は中高合計で約100名の部員で活動を行ってまいりました。

名中ラグビー部は、2019年春の市総体でベスト16、そして、2019年秋に開催されました愛知県中学生ラグビーフットボール大会でもベスト16という結果でした。新チームで臨んだ新人戦では、愛知県ベスト4で大会を終了いたしました。名中ラグビー部では、高い目標を達成するために頑張るのはもちろん、ラグビーという競技を楽しみ、愛し、心身ともに「男らしい」男子を育てるために活動しております。現役の部員は、非常に頑張っております。

名高ラグビー部は、2019年3月〜4月に開催されました第20回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会へ5年ぶりに出場しました(予選リーグ第4位)。春の県総体では準優勝、東海総体Bブロック第3位、全国7人制大会愛知県予選ベスト8(準々決勝で同点抽選の結果準決勝へ進出できず)、そして花園予選では第3位という結果で2019年度3年生は引退をすることになりました。花園出場という目標を達成することは出来ませんでした。3年生諸君の頑張りは素晴らしいものでした。

新チームで臨んだ愛知県新人戦では第3位、第24回東海選抜大会Bブロックは優勝で大会を終了いたしました(決勝戦中止のため両校優勝)。

名中名高ラグビー部では、現役の活動を皆様に知っていただくために、公式ウェブサイトにSNS等を活用し、日々の活動内容や試合結果を発表しております。ぜひ、現役の活動をご覧になっていただき、応援をよろしく願っています。

そして、OB諸兄におかれましては、ぜひともグラウンドへ足を運んでいただき、現役諸君へ激励やご指導をいただければと存じます。学生たちが「OBの皆様が名中名高ラグビー部のバトンを今日まで繋いでくれたからこそ、今がある」ということを自覚して、名中名高ラグビー部としての誇りを持つことこそが、「愛知県NO.1」という目標を達成するために不可欠であると考えます。今後とも名中名高ラグビー部をよろしくお願いたします。

名古屋高校サッカー部 活動報告

名古屋高校サッカー部顧問(中学・高校総監督)
吉岡建二

今年度124名でスタートした高校サッカー部は、週2回の朝トレーニング・週6日の放課後のトレーニングと遠征試合などをベースに強化を図り、公式戦で日頃の成果が発揮できるように活動しています。全員が自宅生のため、学校より遠方に在住の場合は、ほぼ始発で家を出たり、帰宅がずいぶん遅くなることも多いと思います。保護者の方のご理解ご協力があつてこそその部活動だとあらためて感謝しております。ありがとうございます。しかし、自分が熱心に取り組んだからといって、いつも思い通りの結果がでるとは限りません。サッカーの試合はもちろん、グラウンド以外の場でも思うようにいかないことが、これからも多々あるはずですが、そんな中でもこの高校時代に、自分に真摯に向き合い我慢できる力を養えるかが、子供たちのさらなる成長につながると信じています。彼らが名古屋高校で過ごすからこそ経験できる様々な場を、全力で提供しサポートできるよう顧問一同尽力していきます。これからも応援よろしく願っています。

【高校サッカー部公式戦結果】

- 平成30年度愛知県高等学校新人体育大会(2019年2月)・・・第3位
- 第73回愛知県高等学校総合体育大会(2019年5月〜6月)・・・ベスト8
- 第98回全国高校サッカー選手権大会(2019年10月〜11月)・・・ベスト8
- 高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ2019愛知県1部リーグ(2019年)

名古屋市事業系一般廃棄物収集運搬

株式会社 笹野運輸

笹野暢宏(昭61卒)
笹野将之(平26卒)

〒453-0849
名古屋市中村区稲西町216番地
TEL 052-411-9511(代表)
FAX 052-411-4466

その一冊で、あなたの人生を豊かに美しく彩れたなら。

お話を伺い、一文一文を紡ぎ、磨くことから、一冊のご本へと。自分史、旅行記、写真集、エッセイ、歌集...。自費によるあなただけの本づくりのお手伝い。

桜山社 代表
SAKURAYAMA SHA 江草三四朗(平成9年卒)

〒467-0803 名古屋市瑞穂区中山町5-9-3
☎ 052-853-5678
✉ egusa@sakurayamasha.com
https://www.sakurayamasha.com

「スタートラインに続く日々」

今村 彩子・著
●定価1,500円(税抜)

生まれつき耳が聞こえない、ろうの映画監督・今村彩子が紡ぎ出す初の著書。監督が歩んできた道のりを、包み隠さずで紹介。



「中日ドラゴンズを哲学する」

福吉 勝男・著
●定価1,400円(税抜)

野球を、ドラゴンズを、70年にわたって愛してきた哲学者が、ファン目線で書き下ろした渾身のドラゴンズ論。



4月～11月)・・・第6位「名古屋A」

○高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ

2019愛知県2部リーグ(2019年4月～11月)・・・第5位「名古屋B」

○高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ

2019名古屋地区1部リーグA

(2019年4月～10月)・・・

第2位「名古屋C」

※2020年度愛知県4部リーグ昇格

○高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ

2019名古屋地区2部リーグB

(2019年4月～10月)・・・

第2位「名古屋D」

※2020年度名古屋地区1部リーグ昇格

昇格

○令和元年度愛知県高等学校校名古屋北支

部大会(2019年7月)・・・ブロック第2位

○令和元年度愛知県私学祭体育大会

(2019年9月～2020年1月)・・・

準優勝

受け継がれる「敬神愛人」の教え

教諭 下村幸裕

昨年上陸した台風19号は多くの被害をもたらした。12月22日「終業式」を終えたその日から「愛知ボランティアセンター」の呼びかけに応え、県下の高校生19校65名が被災した長野県のリンゴ農家に救援ボランティアに入った。急な呼びかけにも関わらず本校からはなんと高校2年生19名が参加。参加した本校生徒の言葉を紹介する。「...作業する中、まだ食べられそうなリンゴを木から突き落としたり腐って潰れたリンゴを踏んだり

したときはとても心が痛みました。...僕たちには瓦礫や廃材がゴミに見えても、被災者の方々にとってそれは生活の証であり、ゴミとして処分してしまえばいいわけではないということをも身をもって実感しました。...被災地には今もお災害の爪痕が深く残っていて被災者の方々は苦しみ続けているということ、ボランティアなどを通して現場に行ってみなければわかりません。」

今年のNHKの朝ドラは作曲家・古閑裕而が主人公だ。古閑が作曲した校歌「希望羽搏く」が制定されたのが1959年。この年この地を襲った「伊勢湾台風」に際し本校の先輩諸氏は直ちに臨時生徒会議を開催。愛校祭と映画観賞会を中止しその費用を救援活動に回してクラス単位での救援活動に入ったという(「名古屋学院100年史」より)。

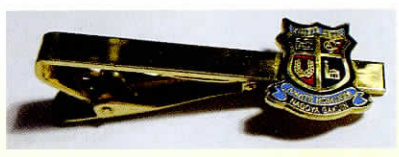
生徒たちの中に弱き人や苦しむ人に寄り添い、自己の能力を他者のために惜しみなく用いるという精神が脈々と受け継がれている。「新型コロナウイルス感染拡大」の中で、己の利益ばかりを最優先にするという「我利」が横行するこの国にあつて、先輩諸氏から受け継がれてきた「敬神愛人」の教えが今後とも生徒たちの中で生きていくことを願うものである。



名古屋学院グッズ 頒布のご案内

敬愛同窓会では、母校のグッズの頒布を行っております。

アイテムは、ピンバッジ、ネクタイピン、ネクタイの3種類。ご購入をお考えの方は、同窓会事務局までご連絡ください。



ネクタイピン 1,500円(税抜)



ピンバッジ 900円(税抜)



ネクタイ 5,000円(税抜)

セット価格	ネクタイ+ネクタイピン	6,000円(税抜)
	ネクタイ2本+ネクタイピン1個	10,000円(税抜)

●お問い合わせ先
名古屋学院敬愛同窓会事務局
電話 052-1722-12835
e-mail keiai@meigaku.ac.jp

縮毛矯正専門
美容室 Rosemary
ローズマリー

クセ毛でお悩みの方、あなたの髪に直毛の形状記憶を入れ、半永久的に髪を落ち着かせます
♥美しいストレートヘアはローズマリーで♥ 男性もどうぞ!!

500例以上の施術をHPでチェック
【多治見 美容室ローズマリー】で検索!

本山稚徒(昭和50年卒)
NHK「中学生日記」の本山です。
〒507-0071
多治見市旭ヶ丘8-29-139
☎0120-27-8005

アース製業の防ダニは忌避材で90%以上の防ダニ率
抗菌、防臭効果でお部屋のウィルス対策
安心安全のアース防ダニカーペット

130×185cm 190×190cm

90% 防ダニ

豊島綿業株式会社
代表取締役社長 大塚洋右(昭和50年卒)

本社 〒450-0002
名古屋市中村区名駅2-42-5
TEL 052-571-1301(代)
http://www.toyoshima-m.co.jp

ヨコイピーナッツ 株式会社
横井慶雄(昭和42年卒)

〒455-0034
名古屋港区西倉町1番16号
TEL (052)654-5555
FAX (052)654-5550
e-mail info@yokoi-peanuts.co.jp

2017年度 名古屋高等学校卒業生 成人記念礼拝を開催

宗教部長 大藪博康

新しい年が明けて早々、2017年度卒業生・成人記念礼拝が行われました。

礼拝開始時間となっても同窓生の皆さんは、友人との話に花を咲かせて、チャペルに入ってくれませんでした。ラグビー部だった荒木君がたまりかねて、「みんな大人なんだから入ろうよ！」と呼びかけてくれたので、同窓生全員がチャペルに入ってくれました。やはり同じ仲間と言葉が心に届くのだなと感動していました。

チャペル1階席・2階席は同窓生と保護者で埋め尽くされました。年々参加者が増えているように思います。とてもありがたいことです。

礼拝ではほとんどの同窓生が静かに黙想し、大きな声で讃美歌や校歌を歌い、主の祈りを唱えてくれました。紳士的な彼らの姿を見ていると、本当にこの学年の生徒は学校を好きになつてくれたのだなと思いました。式が終わって森田校長が、「今までの成人礼拝で一番、同窓生の態度がよく、しっかりと礼拝を行ってくれました」とコメントされていました。本当にその通りだと思いました。

小林学院長のお話は、学生時代の親友が心の病になり、自殺してしまったという話でした。親友を救えなかった後悔をかええながらも、彼の「命のバトン」を受け取って牧師として生きてこられたことを語ってくださいました。とても切実な話で、同窓生の心に響く内容だったと思いました。

敬愛同窓会安井会長は、グローバル時代・AI時代をしっかりと生き抜く力を持つてほしいということ、同窓会の仲間との絆を大切にしてほしいということをお話してくださいました。会長と同様、変化の激しいこの時代を一人一人がしっかりと生き抜いてくれることを願うばかりです。

式が終わって、学年の評議員が全員の前で挨拶してくれました。丹羽君、川崎君、大森君、春原君、東浦君、江田君の6名を代表として、将來みんなが集まって、楽しい同窓会が行われることを願っています。



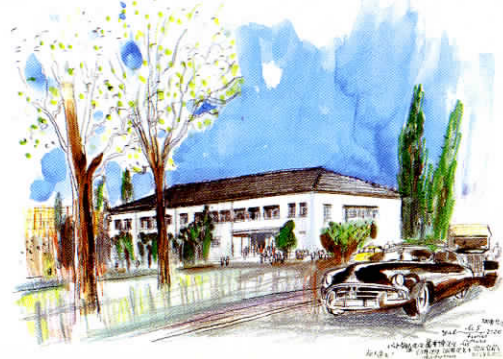
大幸が原の「木造校舎」 (分教場)

名古屋学院百年史を繙くと、中学2年生が先遣隊として大幸が原の木造校舎(分教場)で授業を開始したのは昭和27年9月2日のことであった。その後、他の学年も順次新築の鉄筋校舎への移転を完了したとある。ここに記されている木造校舎が藪野先生によって再現された。屋根はスレート張り、壁はモルタル。アメリカの教会の献金を主財源として購入された広大な校地。雑草が繁茂し、爆弾の跡があちこちで小さな池となっているといえ、教職員と生徒たちは希望に満ちていたことだろう。

戦前のこと。大曾根から汁谷に至る広大な土地に三菱重工業の工場が広がっていた。そのため周辺は米軍機の空襲のターゲットとなった。手元に昭和20年4月7日に米軍機から撮影された砂田橋付近の爆撃の写真がある。あちこちから爆煙が上空まで立ち上がっている。しかし、砂田橋交差点付近の一部分は煙が上がっていない。ちょうどここに三菱病院があり、校地買収後、焼け残ったこの建物を改修して校舎にしたものと思われる。この東側にあった木造の看護婦寮は「長久館」という名前の食堂として活用され、二階は独身の先生の寮となっていた。(長久館に掛けられていた扁額は時代を経て今日では新校舎の一階食堂入り口に掲げられている。)

藪野先生によって再現された懐かしい木造校舎。青空のもと、第2校歌で歌われているポプラが高く伸び、道路には占領軍関係者のものと思われるリンカーンとダッジ・ウェポンキャリアが描かれ、時代を

画・藪野 健(昭和37年卒)
画家。早稲田大学栄誉フェロー、名誉教授。日本芸術院会員、二紀会理事。府中市美術館館長。



反映している。右下には藪野先生の恩師の名前が記されている。名古屋学院の発展を担った方々だ。

昭和37年12月、旧3号館完成。木造校舎にいた生徒たちが新校舎に移動。大学新設の構想も本格化して12月26日より取り壊しが始まった。隣接の「長久館」も翌年1月には取り壊された。校舎として使用された期間はわずか10年、写真もほとんど残っていない校舎が藪野先生の手により「敬愛」の表紙を飾ることになったのは実に幸運なことだ。

この校舎で学んだことのある卒業生たちはもはや70歳を超えた。「歳月人待たず」の感あり。

文・秋重 泉(昭和41年卒)
第19代名古屋中学校、名古屋高等学校校長。名古屋学院大学理事。

ご長寿同窓生

確認のとれているご長寿になられた同窓生の皆さんです。

- 秋山 育氏(昭和20年卒) 伊藤久祐氏(昭和20年卒)
- 稲葉 弘氏(昭和20年卒) 植田昭男氏(昭和20年卒)
- 大石宏一氏(昭和20年卒) 大橋克彦氏(昭和20年卒)
- 奥田政康氏(昭和20年卒) 片野庫吉氏(昭和20年卒)
- 加藤 博氏(昭和20年卒) 川本作二郎氏(昭和20年卒)
- 鬼頭 豊氏(昭和20年卒) 鈴木 拓氏(昭和20年卒)
- 多田昭二氏(昭和20年卒) 橋谷竹夫氏(昭和20年卒)
- 増田 隆氏(昭和20年卒) 六車謙一氏(昭和20年卒)
- 岩田善之氏(昭和20年卒) 大脇 章氏(昭和20年卒)
- 鈴木康允氏(昭和20年卒) 高田 弘氏(昭和20年卒)
- 都島 弘氏(昭和20年卒) 長岡 久氏(昭和20年卒)
- 野田昭志氏(昭和20年卒) 長谷川喜之氏(昭和20年卒)
- 坂 雅夫氏(昭和20年卒) 平林英一氏(昭和20年卒)
- 松永義夫氏(昭和20年卒)

破壊から創造へ



近藤大輔
(平成4年卒)

総合解体移設工事

株式会社 豊成

本社 〒461-0004 名古屋市中区東区葵2丁目3-15
TEL 052-325-7556 FAX 052-939-3180



同窓生、同窓会事務所を表敬訪問

2019年7月2日

石田浩之さん(昭和45年卒)が遊びに来てくれました。



石田浩之さん(左)

2019年10月31日

溝口雅彦さん(昭和40年卒)が遊びに来てくれました。



溝口雅彦さん(右)

2019年9月25日

永峯清成さん(昭和26年卒)が遊びに来てくれました。



永峯清成さん(左)

2019年10月31日

石川裕さん(昭和42年卒)が遊びに来てくれました。



石川裕さん(左)

2019年10月23日
林正道さん(昭和41年卒)が遊びに来てくれました。



林正道さん(右)

★今後も、同窓会事務所を訪問していただいた方々を順次ご紹介してまいります。



2019年度春の褒章

昭和42年卒 三島秀明氏 藍綬褒章

2019年度秋の叙勲・褒章

昭和35年卒 倉田榮介氏 瑞宝単光章

昭和36年卒 林 直清氏 旭日小綬章

昭和47年卒 水野雅樹氏 藍綬褒章

高瀬雅己さん(昭和52年卒)、愛知県警退官の記念にバスケット部に寄付

バスケットボール部OBの高瀬さんが昨年6月18日に母校を訪ね、練習が始まるうとする体育館を訪れた。3月に長年刑事として勤務した愛知県警を定年退官したことを記念して寄付をするためだ。現役部員を前にして高瀬さんは「警察官として市民の生活を守るために人生をささげてきた。しかし、その間には悩んだり、苦しんだりしたことが多くあった。そんな時はいつも『敬神愛人』の精神とバスケット部で培った友情が支えだった」と話して長門監督に金一封を手渡し、部員たちの拍手に包まれた。バスケット部からはスクールネクタイのセットとクラブのロゴ入りTシャツが贈られた。高瀬さんは思いがけないプレゼントにビックリするとともに、自分の現役時代に

比へはるかに設備の充実した素晴らしい体育館を見て感無量の面持ちだった。高瀬さんは今までも新校舎建設やバスケット部に寄付をしてきました。部活動のOBが何かの記念の時には出身クラブに寄付をする先例となるといいですね。



中央が高瀬さん、右が元バスケット顧問の秋重先生、左が監督の長門先生

追悼

前敬愛同窓会会長 故小栗七生様

敬愛同窓会会長 安井俊夫(昭和31年卒)

前敬愛同窓会会長 小栗七生様が、新元号になつて間がない令和元年5月22日に逝去されました。享年83歳でした。

小栗先輩におかれましては、平成14年から14年間にわたり敬愛同窓会の会長をお務めいただき、同窓会の発展、母校名古屋学院の躍進に格別の「尽力」を賜りました。とりわけ、母校創立120周年記念事業である新校舎建設事業につきましまして、同窓会会長として、先頭に立ってご尽力いただきましたことに改めて感謝の意を表します。

また、先輩におかれましては、名古屋トヨペット株式会社の社長、会長として、トヨ

タ系列の販売会社の中で、唯一社先陣を切つて200万台販売という偉業を達成されたのははじめ、日本自動車販売店会長、日本自動車連盟会長など、我が国の自動車販売業界のリーダーとして活躍されました。こうした活躍は、私たち名古屋学院の同窓生はもとより関係者の誇りでもありました。敬愛する先輩との余りにも早いお別れに悲しみもひとしおです。永年にわたるご指導、誠にありがとうございました。ご厚徳と在りし日のお姿を偲びつつ、お祈りしています。

名古屋学院大学同窓会

2020年秋 第26回ホームカミングデー開催(予定)

毎年多くの方にご参加いただいております。同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。

※日時・場所等、詳細が決まり次第、会報及び同窓会ホームページにてご案内いたします。

同窓会会長 小川博司

住所変更届けのお願い

名古屋学院大学同窓会では、毎年1回「会報」を発行しておりますが、住所不明による郵送物の返送がかなり発生しております。同窓会ホームページにて変更手続きをしていただくか、同窓会事務局までご連絡ください。



名古屋学院大学同窓会事務局

〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-17-19 キリックス丸の内ビル7階
TEL 052-212-9301 FAX 052-212-9302

支部 関東/三重/石川/富山/福井/岡山(中国・四国統括)

<http://ngudo.com>

会費納入のお願い

年度3千円 終身3万円

敬愛同窓会の維持発展に日頃ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和2年度の会運営と母校の支援のため会費の振込みをお願いいたします。

「払込取扱票」同封の方は郵便局窓口もしくはATMから同窓会事務局あてにご納付下さい。会費は年度会費(年間三千円)か終身会費(終身三万円)の何れかを選択下さい。

年度会費、終身会費納付者芳名は永久保存簿に記録いたします。終身会費の一部を同窓会基金として別途積立て、同窓会独自の事業や在校生の育英資金に充てております。

敬愛同窓会会長 安井俊夫

ATMでの振込方法

会費

- 年度会費:3,000円
(平成27年度卒～令和元年度卒は免除)
- 終身会費:3万円
(既に終身会員の方は不要です。)

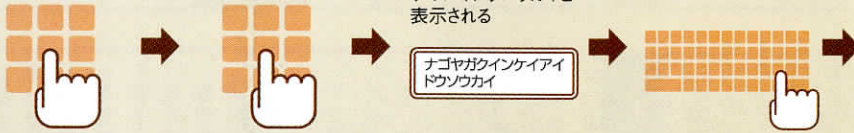
振込先

- 金融機関名:ゆうちょ銀行
- 店名:〇八九(ゼロハチキユウ)
- 口座種別:2 当座預金
- 口座名義:名古屋学院敬愛同窓会
- 口座番号:0038305

1. ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行に振り込む場合

振込手数料 無料

- ①「008509」と入力する
- ②「0038305」と入力する
- ③ ナゴヤガクイン ケイアイドウソウカイと表示される
- ④ 振込金額を入力する
- ⑤ 事務局へご連絡 (052-722-2835)ください。

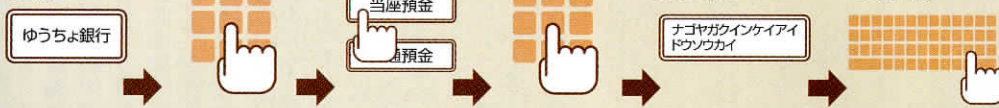


※ゆうちょ銀行の通帳またはキャッシュカードが必要です。 ※窓口でも振込可能です。

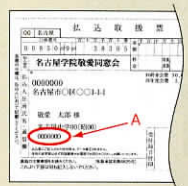
2. 他銀行からゆうちょ銀行に振り込む場合(ローソン・ファミリーマート等のATM)

振込手数料 あり

- ① 振込銀行「ゆうちょ銀行」を選択する
- ② 店名「〇八九」と入力する
- ③ 「当座預金」を選択する
- ④ 「0038305」と入力する
- ⑤ ナゴヤガクイン ケイアイドウソウカイと表示される
- ⑥ 振込金額・名前・番号(A)*を入力する



※銀行のキャッシュカードが必要です。



* (A)は払込取扱票の払込人住所氏名・通信欄に記載されています。(上記図を参照)

振込方法

注意

「オレオレ詐欺」にご注意ください
愛知県警察本部から「名古屋高校卒業生、複数のご家族が今年になって被害にあっています。ご注意ください」との情報提供と注意がありました。「高校の卒業生名簿を利用し、息子を装い被害者に電話をしている」とのことです。
同窓生の皆様も悪質な「オレオレ詐欺」にはくれぐれもご注意ください。

同窓会会員に関する個人情報取扱いについて

敬愛同窓会では、平成17年4月1日から「個人情報の保護に関する法律」が施行されたことに伴い、左記の方針に基づき、同窓会員の個人情報の保護に取り組みまいります。

1. 個人情報保護に関する法令等の遵守について
本会は、個人情報の取扱いに関し、「個人情報の保護に関する法律」、「個人情報の保護に関する法律施行令」、「個人情報の保護に関する基本方針(平成16年4月閣議決定)」、「学校における生徒等に関する個人情報取扱いの適正な取扱いを確保するために事業者が講ずべき措置に関する指針(文部科学省告示第161号)」等を遵守します。
2. 個人情報の使用目的
本会は、個人情報を次の目的のために使用します。これらの目的以外に使用することはありません。

- (1) 会報「敬愛」の発送
- (2) 会費納入のお願いの文書の発送
- (3) 総会(支部総会を含む)・年次会・評議員会等の開催通知の発送
- (4) 本会および学校法人名古屋学院(同法人が設置する名古屋中学校・名古屋高等学校を含む)が行う各種事業及び行事に関する文書の発送
3. 個人情報の第三者への提供について
(1) 本会は、本人の同意を得ている場合及び法令等に定める場合を除き、会員の個人情報を第三者へ提供することはありません。
(2) 本会は、前条の(1)、(2)の発送のために、必要な範囲内で個人データの取扱いを外部に委託することがありますが、当該委託にあたっては、委託する個人データの適切な取扱いが確保されるための契約を締結します。
4. 個人情報の管理方法及び漏洩等の防止について
本会は、保有している会員の個人データが盗難・不正アクセス等により外部に漏洩することのないよう管理に万全を期します。
5. 「会員名簿」の発行について
今後の「会員名簿」の発行については、この法律の施行に伴い、今後、慎重に検討してまいります。

名古屋学院敬愛同窓会

発行 敬愛同窓会

〒461-8676 名古屋市東区砂田橋二丁目1番58号(名古屋学院内) 電話 052-722-2835 FAX 052-722-2838
事務局長/大島信二(昭和47年卒) 事務局員/藤田みずゝ、中村利矢子

名古屋学院
名古屋中学校 名古屋高等学校
〒461-8676 名古屋市東区砂田橋二丁目1番58号 電話 052-721-5271 http://www.meigaku.ac.jp/